県 営 土 地 改 良 事 業 変 更 計 画 書

（ほ場整備事業・由良地区）

愛　媛　県

土　地　改　良　事　業　変　更　計　画　書

	ページ
第１章　目的	1
第２章　地域及び地積	
第１節　地域	1
第２節　地積	1
第３章　現況	
第１節　気象及び海象	
１　一般気象	1
２　特殊気象	2
３　海象	（該当なし）
第２節　土地状況	
１　地形，土壌及び侵食の程度	2
２　土地分類	（該当なし）
３　土地利用の状況	3
４　土地所有の状況	3
第３節　水利状況	
１　用水状況	4
２　排水状況	4
３　河川の現況	（該当なし）
第４節　道路現況	
１　道路概況	4
２　主要道路一覧表	4
第５節　地域農業の概況	
１　産業別就業人口	5
２　経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数	5
３　動力農機具及び主要家畜頭数	5
４　主要作物作付状況	6
５　農業の動向	6
第６節　地域環境の概況	6
第４章　一般計画	
第１節　事業計画の要旨	
１　要旨	7
２　事業別面積	7
第２節　営農計画及び土地利用計画	
１　営農計画の概要	7
２　土地利用区分	7
３　作付方式	8
４　生産計画	8
５　労働改善計画	（該当なし）
６　級地別土地利用区分	（該当なし）
７　土地配分計画	（該当なし）
第３節　用水計画	（該当なし）
第４節　排水計画	
１　計画基準雨量	9
２　計画排水方式	9
３　計画排水系統	9
４　計画排水量	9
５　排水対策	9
６　たん水検討	（該当なし）
第５節　道路計画	
１　道路及び索道	10
２　路線配置図	10
第６節　農用地造成計画	（該当なし）
第７節　洪水調節計画	（該当なし）
第８節　干拓計画	（該当なし）

ページ

第９節　農用地整備計画
　１　区画整理　10
　２　暗渠排水　（該当なし）
　３　客土　（該当なし）
　４　農地保全　（該当なし）
第10節　老朽ため池改修計画　（該当なし）
第５章　主要工事計画
第１節　用水施設　（該当なし）
第２節　排水施設
　１　排水水門　（該当なし）
　２　排水機　（該当なし）
　３　排水路　（該当なし）
　４　その他排水施設　（該当なし）
第３節　道路及び索道
　１　道路　11
　２　索道　（該当なし）
第４節　農用地造成　（該当なし）
第５節　洪水調節施設　（該当なし）
第６節　干拓施設　（該当なし）
第７節　農用地整備施設
　１　区画整理　12
　２　暗渠排水　（該当なし）
　３　客土　（該当なし）
　４　除礫　（該当なし）
　５　農地保全　（該当なし）
第８節　老朽ため池改修施設　（該当なし）
第６章　附帯工事計画　（該当なし）
第７章　工事の着手及び完了の予定時期　13
第８章　環境との調和への配慮　13
第９章　換地計画の概要
第１節　換地計画を作成する上での基本的な考え方　13

ページ

第２節　換地区の設定
　１　換地区の名称，所在，面積　13
　２　換地区を設定する理由　（該当なし）
第３節　換地計画樹立の基本方針
　１　従前の土地の地積の基準　13
　２　用途別予定地積　13
　３　農用地集団化の方針　13
　４　非農用地の換地方法　（該当なし）
第４節　土地の評価及び清算の方法
　１　評価の方法　14
　２　清算の方法　14
第５節　換地計画樹立の年度計画　14
第６節　換地処分の時期に関する特則　14
第10章　事業費の総額及び内訳　14
第11章　効用　14
第12章　関連する事業　（該当なし）
第13章　現況・計画図面
　１　現況平面図　15
　２　計画平面図及び土地利用計画図　15
　３　主要構造図　15

第１章　目　　的

本地区は、「宮内伊予柑」を主として栽培を行ってきたが、長期にわたる価格低迷や後継者不足、農業従事者の高齢化により、今後耕作放棄地が増加するおそれがある。

このため、本事業では区画整理11.0haを実施し、農地の土地利用を計画的に再編し、担い手への農地利用集積を進め、併せて園地の緩傾斜化を行い、紅まどんな等の優良品種の導入を促進することにより、荒廃農地の解消・発生防止による優良農地の確保を図り、農業の振興を基幹とした地域の活性化に資することを目的とする。

第２章　地域及び地積

第１節　地　　域

（第１表）

事　業　名	地　　域
ほ場整備事業	愛媛県松山市由良町、門田町

第２節　地　　積

（第２表）

事　業　名	現況地目 / 地区名	田 (ha)	畑 (ha)	樹園地 (ha)	山林原野 (ha)	そ の 他 (ha)	計 (ha)	備考
ほ場整備事業	由良	－	－	14.4	－	0.2	14.6	
	計	－	－	14.4	－	0.2	14.6	

第３章　現　　況

第１節　気象及び海象

１　一般気象

（第３表－１）

観 測 所 名	松山	かんがい期	非かんがい期	計 又は平均	備　　考
観 測 期 間	1991年～2020年	４月～９月	１０月～３月		
平　均　気　温（℃）		22.8	10.7	16.8	気象庁　松山地方観測台
降　水　量	降水量（mm）	936.9	467.8	1,404.7	
	基 準 年				
降 水 日 数	降水日数	54.8	45.5	100.3	
	基 準 年				
根　　雪　　期　　間		月　　日 ～　　月　　日		日間	
無　　霜　　期　　間		月　　日 ～　　月　　日		日間	
最　　多　　風　　向		西北西	最 大 風 速 (風向)	25.4m/ｓ (南南東)	最大風速発生年月日1945.9.17

2　特殊気象　　（第３表－２）

観測所名	第１位			第２位			第３位			第４位			第５位			備考
松山																
観測期間	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
1890年～2024年																
最大日雨量（mm）	215.1	1943 7 23	1/105	206.0	2018 7 6	1/78	195.1	1945 7 12	1/55	187.5	2017 9 17	1/43	187.0	2005 7 3	1/42	1890～2024
最大時間雨量（mm）	78.0	2024 11 2	1/85	60.5	1992 8 2	1/24	55.0	2004 8 23	1/16	52.8	1963 8 30	1/13	52.0	1961 10 26	1/12	1890～2024
最大４時間雨量（mm）																
最大連続雨量（mm）																
最大連続干天日数（日）																

3　海　　象　　（該当なし）

第２節　土地状況

1　地形，土壌及び侵食の程度　　（第４表－１－１）

事業名	地目	田							畑・その他								受益地標高（m）		備考
	傾斜区分	1/300以下	1/300～1/100	1/100～1/50	1/50～1/20	1/20～1/10	1/10以上	計	3°未満	3°～8°	8°～15°			15°～20°	20°以上	計	最高	最低	
											8°～10°	10°～13°	13°～15°						
ほ場整備事業	面積（ha）								0.1		0.1	2.4	0.4	8.7	2.7	14.4	100	4	
	比率（%）								1.0		1.0	17.0	3.0	59.0	19.0	100.0			

（第４表－１－２）

項目 / 土壌統（区）名	土壌統（区）区分一覧表										面積（ha）			備考
	土壌断面								堆積様式	母材	事業名			
	色	腐植	礫層	酸化沈殿物	土性			泥炭層黒泥層及びグライ層			ほ場整備		計	
					表土	下層土								
					一層	二層	三層							
西部統N-3	黄褐色	なし	あり	なし	SL	SL	-	-	残積	固結火成岩	14.4		14.4	畑
計											14.4		14.4	

2　土地分類　　（該当なし）

3　土地利用の状況　　（令和８年１月）（第４表－３）

事業名	土地利用別／地区別	耕地 水田 一毛作田 (ha)	耕地 水田 二毛作田以上 (ha)	耕地 普通畑 (ha)	耕地 牧草畑 (ha)	耕地 果樹園 (ha)	耕地 桑園 (ha)	耕地 茶園 (ha)	耕地 樹園地その他の__ (ha)	山林 用材林 (ha)	山林 薪炭林 (ha)	採草放牧地 (ha)	原野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
ほ場整備事業	由良					14.4								0.2	14.6	
計						14.4								0.2	14.6	

4　土地所有の状況　　（第４表－４－１）

事業名	所有別／区分	個人所有						計	備考
ほ場整備事業	面積（ha）	11.6	2.8					14.4	
	受益者数（人）								
		29	(1) 7					(1) 36	( )は所有権と使用貸借権が重複
	筆数（筆）	71	22					93	
	権利関係	所有権	使用貸借権						
	備考 (関係受益者数)								
		29	7					36	

第３節　水利状況

１　用水状況

当地区では大規模な用水源がないため、個人で渓流からの取水や井戸から揚水した水源から、各園地へそれぞれパイプ等で配水している状況である。

２　排水状況

本地区の排水は、地区内の排水路を経て、地区外の排水路並びに瀬戸内海へ自然排水されている。

（１）排水系統

別添「現況排水系統図」のとおり

（２）排水施設

（ア）排水方法一覧表　　（第５表－４）

事業名	項目／施設名		排水面積 50ha以上 箇所	50ha以上 ha	30～50ha 箇所	30～50ha ha	30ha未満 箇所	30ha未満 ha	計 箇所	計 ha	排水慣行	現況排水能力（m3／ｓ）	備考
ほ場整備事業	自然	排水路					9	25.2	9	25.2			
		排水機											
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
		排水路及び排水機											
合計							9	25.2	9	25.2			

（イ）改修を要する施設の一覧表　（該当なし）

（２）排水に関する被害状況　　（該当なし）

３　河川の現況（該当なし）

第４節　道路現況

１　道路概況

本地区の道路概況は、島の南側の海岸線を県道興居島循環線が走り、これを基幹に市道が接続し、道路網が形成されている。

２　主要道路一覧表　　（第６表）

No.	路線名	管理区分別	延長（km）	幅員（m）全幅	幅員（m）有効	構造	改修の要否	備考
1	一般県道興居島循環線	愛媛県	19.0	8.0	－	アスファルト舗装	否	
2	市道興居島14号線	松山市	1.5	6.0	－	アスファルト舗装	否	

第５節　地域農業の概況

１　産業別就業人口

（第７表－１）

項目 / 市町村名	総数（人）	農業（人）	林業（人）	漁業（人）	鉱業（人）	建設業（人）	製造業（人）	電気ガス熱供給水道業（人）	運輸通信業（人）	卸売小売業飲食業（人）	金融保険業（人）	不動産業（人）	サービス業（人）	公務（人）	その他（人）	備考
松山市	213,929	5,504	149	211	10	15,664	20,819	898	15,084	49,207	7,040	4,452	32,548	8,097	54,246	2020年国勢調査
計	213,929	5,504	149	211	10	15,664	20,819	898	15,084	49,207	7,040	4,452	32,548	8,097	54,246	
比率(%)	100	2.6	0.1	0.1	0.1	7.3	9.7	0.4	7.0	23.0	3.3	2.1	15.2	3.8	25.4	

２　経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

（第７表－２）

区分 / 市町村名	農家総戸数(戸)	経営耕地広狭別農家数（戸）											１戸当平均農用地面積(ha)						耕地の分散状況		専兼業別農家数（戸）			備考
		0.3 ha 未満	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～20.0	20.0 ha 以上	経営耕地なし	田	畑	樹園地	小計	草地	計	１戸当団地数	団地当面積.(ha)	専業	兼業 第1種	兼業 第2種	
松山市	2,845	179	651	1043	461	237	184	65	11	6	2	6	0.65	0.27	0.89	1.81	－	1.81	－	－	－	－	－	2020年農林業センサス（販売農家）
計	2,845	179	651	1043	461	237	184	65	11	6	2	6	0.65	0.27	0.89	1.81	－	1.81	－	－	－	－	－	
比率(%)	100.0	6.3	22.9	36.6	16.2	8.3	6.5	2.3	0.4	0.2	0.1	0.2	35.9	14.9	49.2	100.0	－	100.0	－	－	－	－	－	

３　動力農機具及び主要家畜頭数

（第７表－３）

項目 / 市町村名	動力農機具								主要家畜						備考
									乳用牛		肉用牛		採卵鶏		
	数量(台)	戸数(戸)	数量(台)	戸数(戸)	数量(台)	戸数(戸)	数量(台)	戸数(戸)	数量(頭)	戸数(戸)	数量(頭)	戸数(戸)	数量(100羽)	戸数(戸)	
松山市									516	7	320	4	3,424	4	2020年農林業センサス（販売農家）
100戸当数量（台，頭）									7,371		8,000		85,600		
利用戸数割合（%）									0.2		0.1		0.1		

4　主要作物作付状況　（第７表－４）

市町村名			松山市							平均	作付率	備考
総耕地面積(ha)			5,450							－		
区分 / 作物名			作付面積 (ha)	単位面積当収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当収量 (kg/10a)	(%)	
田	表作	水稲	1,710	530							31	2020年農林業ｾﾝｻｽ（農林水産省）耕地及び作付面積統計 R2年産（農林水産省）果樹統計資料 R2年産（愛媛県）
	裏作	裸麦	101	342							2	
	小計		1,811								33	
畑	たまねぎ		43	2,395							1	
	夏秋きゅうり		19	2,547								
	夏秋なす		20	3,135								
	夏秋トマト		9	2,067								
	夏秋ピーマン		4	1,400								
	その他		138								3	
	小計		233								4	
樹園地	温州みかん		223	1,242							4	
	いよかん		712	1,752							13	
	その他		705								13	
	小計		1,640								30	
計			3,684								68	
市町村別延作付率（%）			68									

5　農業の動向　（第７表－５）

区分 \ 項目	農家			土地			主要作物			大家畜			動力農機具			地域指定等	備考
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B	A		
変化の状況（C年を100とする指数）	農業経営体数	74.9	61.7	耕地	75.8	61.2	水稲	75.5	67.3	乳用牛	60.9	157.8	動力田植機			果樹急傾(一部) 過疎(一部) 山振(一部) 離島(一部) 特農(一部) 棚田(一部) 特土	A:令和年（2） B:平成年（27） C:平成年（22）
	専業農家数			田	79.6	61.7	麦類	－	－	肉用牛	－	47.3	トラクター				
	第一種兼業農家数			畑	119.0	138.7	豆類	100.0	80.0	採卵鶏	88.0	85.6	コンバイン				
	第二種兼業農家数			樹園地	70.7	56.0	野菜類	－	－								
	農業従事者数	69.9	59.6				果樹類	－	53.0								
変化の理由	後継者不足・高齢化に伴う離農により減少している。			農地の転用により耕地面積が減少している。			耕地面積の減少に伴い、作付面積も減少している。			農家数の減少に伴い減少している。							農林業センサス

第６節　地域環境の概況

本地域は、瀬戸内海に面した愛媛県松山市の西部にある興居島内の北部に位置し、傾斜が急で平坦地の少ない地形である。海岸付近から山頂近くまで樹園地が広がっており、伊予柑を主とした柑橘栽培が盛んに営まれている。

また、地区内の農地及びその周辺では、オニヤンマ、ショウリョウバッタ、ツユクサ等多くの動植物が確認されている。

第４章　一般計画

第１節　事業計画の要旨

１　要　旨

本事業は、区画整理と併せて、農地中間管理機構による担い手への農地の集積、集約化を推進し、高収益作物の作付面積の拡大により、高品質な柑橘の安定生産を図り、培ってきた栽培技術の継承と魅力ある柑橘産地の確立を図るものである。

２　事業別面積

（第８表）

事業名	ほ場整備事業																		計	備考
土地利用区分 / 事業目的	田 (ha)	輪耕換地 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	小計 (ha)	田 (ha)	輪耕換地 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	小計 (ha)	田 (ha)	輪耕換地 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	小計 (ha)	(ha)	
ほ場整備					11.0	11.0													11.0	
計					11.0	11.0													11.0	

第２節　営農計画及び土地利用計画

１　営農計画の概要

本地区は、区画整理の農業生産基盤を施行し、担い手への農地の集積を進めることにより、優良農地を確保し、紅まどんな等高収益作物を導入、農業生産性の向上と農業経営の合理化を図る。

①経営方式　　個別経営
②作付体系　　柑橘
③作業体系　　個人による経営を基本に工区別の担い手を育成を図る。
④集出荷体系　系統出荷

２　土地利用区分

（第９表－１）

事業名	区分 / 土地利用区分	田 (ha)	輪換耕地 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	桑園 (ha)	小計 (ha)	山林原野 (ha)	道水路 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備　考
ほ場整備事業	現　況					14.4		14.4		0.2		14.6	
	計　画					11.0		11.0		3.6		14.6	
計	現　況					14.4		14.4		0.2		14.6	
	計　画					11.0		11.0		3.6		14.6	

3　作付方式

（第９表－２）

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	1年目 1月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	2年目 1月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	備考
ほ場整備事業	現況	いよかん	果樹園	－	－	△	－	◇	○	○	○	○	△	－	□	－	－	△	－	◇	○	○	○	○	△	－	□	
		ｶﾗﾏﾝﾀﾞﾘﾝ	果樹園	◇	－	－	□	△	◇	○	◇	○	△	－	－	◇	－	－	□	△	◇	○	◇	○	△	－	－	
		せとか	果樹園	－	－	△	△	◇	○	○	○	○	○	◇	－	－	－	△	△	◇	○	○	○	○	○	◇	－	
		甘平	果樹園	－	－	△	△	◇	○	○	○	○	○	◇	－	－	－	△	△	◇	○	○	○	○	○	◇	－	
		紅まどんな	果樹園	－	－	◇	△	△	◇	○	○	○	○	－	□	－	－	◇	△	△	◇	○	○	○	○	－	□	
	計画	ｶﾗﾏﾝﾀﾞﾘﾝ	果樹園	◇	－	－	□	△	◇	○	◇	○	△	－	－	◇	－	－	□	△	◇	○	◇	○	△	－	－	
		せとか	果樹園	－	－	△	△	◇	○	○	○	○	○	◇	－	－	－	△	△	◇	○	○	○	○	○	◇	－	
		甘平	果樹園	－	－	△	△	◇	○	○	○	○	○	◇	－	－	－	△	△	◇	○	○	○	○	○	◇	－	
		紅まどんな	果樹園	－	－	◇	△	△	◇	○	○	○	○	－	□	－	－	◇	△	△	◇	○	○	○	○	－	□	
		デコポン	果樹園	□	◇	△	－	△	○	○	○	○	△	◇	－	□	◇	△	－	△	○	○	○	○	△	◇	－	

凡例：○は摘果、△は剪定、□は収穫、◇は施肥

4　生産計画

（第９表－３）

事業名	地目名	項目	作物名	作付面積 (ha) 現況	計画	増減	作付率 (%) 現況	計画	単位面積当収穫量 (kg／10a) 現況	計画	増減	生産量 (t) 現況	計画	増減	同左生産量増減の内訳 (t) 作付増減	単位面積当収量増加	備考
ほ場整備事業	田	表作															
		小計															
		裏作															
		小計															
	普通畑	表作															
		小計															
		裏作															
		小計															
	樹園地		伊予柑	12.4		△ 12.4	86.7		1,773	1,773		219.9		△ 219.9	△ 12.4		
			ｶﾗﾏﾝﾀﾞﾘﾝ	0.6	0.5	△ 0.1	4.2	7.2	1,936	2,013	77	11.6	10.1	△ 1.5	△ 0.1		
			せとか（露地）	0.3	1.8	1.5	2.1	26.2	1,187	1,234	47	3.6	22.2	18.6	1.5		
			甘平（露地）	0.8	0.2	△ 0.6	5.6	2.9	2,050	2,132	82	16.4	4.3	△ 12.1	△ 0.6		
			紅まどんな（施設）	0.2	3.6	3.4	1.4	52.2	4,977	5,176	199	10.0	186.3	176.3	3.4		
			せとか（施設）		0.5	0.5		7.2	4,414	4,591	177		23.0	23.0	0.5		
			完熟ﾃﾞｺﾎﾟﾝ（施設）		0.3	0.3		4.3	1,325	1,378	53		4.1	4.1	0.3		
		小計		14.3	6.9	△ 7.4	100.0	100.0				261.5	250.0	△ 11.5			
	合計			14.3	6.9	△ 7.4	100.0	100.0				261.5	250.0	△ 11.5			

５　労働改善計画　（該当なし）

６　級地別土地利用区分　（該当なし）

７　土地配分計画　　（該当なし）

第３節　用水計画　（該当なし）

第４節　排水計画

１　計画基準雨量

１時間雨量　42mm/hr（1/10確率）

１時間雨量　28mm/hr（1/2確率）

２　計画排水方式

自然排水

３　計画排水系統

別添「計画排水系統図」のとおり

４　計画排水量　　（第１１表－１）

項目 / 区分	受益面積(ha) 事業名 ほ場整備事業		計	流域面積(km²) 山地	平地	基準雨量(mm)	降雨による直接単位流出量(m3/s/km²) 山地	平地	基底流出量(m3/s/km²) 山地	平地	全排水量(m3/s) 山地	平地	地区外流出量(m3/s)	単位排水量(m3/s/km²) 山地	平地	備考
1工区	0.8	－	0.8	0.0577	－	42.0	－	－	－	－	0.536	－	－	9.289	－	
2工区	0.9	－	0.9	0.0356	－	42.0	－	－	－	－	0.407	－	－	11.433	－	
3工区	1.3	－	1.3	0.2249	－	42.0	－	－	－	－	2.476	－	－	11.009	－	
4工区	0.9	－	0.9	0.0413	－	42.0	－	－	－	－	0.408	－	－	9.879	－	
5工区	2.5	－	2.5	0.1243	－	42.0	－	－	－	－	1.166	－	－	9.381	－	
6工区	1.0	－	1.0	0.0763	－	42.0	－	－	－	－	0.717	－	－	9.397	－	
7工区	1.3	－	1.3	0.0390	－	42.0	－	－	－	－	0.387	－	－	9.933	－	
8工区	2.3	－	2.3	0.0821	－	42.0	－	－	－	－	0.941	－	－	11.459	－	
計	11.0		11.0	0.6812							7.038					

５　排水対策

（１）排水水門　　（該当なし）

（２）排水機　　（該当なし）

（３）排水路　　（該当なし）

（４）その他　　（該当なし）

６　たん水検討　　（該当なし）

第５節　道路計画

１　道路及び索道　　（第１２表－１）

（１）　道路

項目 路線名	幅(有効)(m)×延長(km)	構　　造	既設道路との関係	備考
1-0号耕作道路	3.3（3.0）×0.056	コンクリート舗装	始点農道（全幅4.2m）	
2-0号耕作道路	3.3（3.0）×0.232	コンクリート舗装	始点農道（全幅4.2m）	
3-0号耕作道路	3.3（3.0）×0.227	コンクリート舗装	始点農道（全幅2.8m）	
3-1号耕作道路	3.3（3.0）×0.032	コンクリート舗装	始点3-0号耕作道路（全幅3.3m）	
3-0号小農道	2.0（1.5）×0.011	コンクリート舗装	始点3-0号耕作道路（全幅3.3m）	
4-0号耕作道路	3.3（3.0）×0.151	コンクリート舗装	始点農道（全幅3.0m）	
5-0号耕作道路	3.3（3.0）×0.228	コンクリート舗装	終点農道（全幅5.6m）	
5-1号耕作道路	3.3（3.0）×0.240	コンクリート舗装	始点農道（全幅5.6m）	
5-1号進入路	3.0（2.5）×0.065	コンクリート舗装	始点5-1号耕作道路（全幅3.3m）	
6-0号耕作道路	3.3（3.0）×0.120	コンクリート舗装	始点市道興居島14号線（全幅6.0m）	
6-1号耕作道路	3.3（3.0）×0.026	コンクリート舗装	始点6-0号耕作道路（全幅3.3m）	
6-0号小農道	2.0（2.0）×0.076	コンクリート舗装	始点6-0号耕作道路（全幅3.3m）	
7-0号耕作道路	3.3（3.0）×0.199	コンクリート舗装	始点農道（全幅4.0m）	
8-0号耕作道路	3.3（3.0）×0.323	コンクリート舗装	終点農道（全幅3.0m）	
8-1号耕作道路	3.3（3.0）×0.024	コンクリート舗装	始点8-0号耕作道路（全幅3.3m）	
合計	L=2.0km　15条			

（２）　索道　　（該当なし）

２　路線配置図

別添計画一般平面図のとおり。

第６節　農用地造成計画　（該当なし）

第７節　洪水調節計画　（該当なし）

第８節　干拓計画　　（該当なし）

第９節　農用地整備計画

１　区画整理

（１）区画の形状　　（第１６表－１）

長辺 × 短辺 (m)	区　画　面　積 (ha)	全　体　面　積 (ha)	割　　合 (%)	田　　差	備　　考
32×50	0.16	11.0	100		畑
計		11.0	100		

（２）表土扱い　　（第１６表－２）

面　　積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱　い　深 (cm)	土　　量 (m3)	備　　考
－	樹園地整備であり、基盤土が利用できるため	―	―	

（３）末端道水路配置図

別添標準図のとおり

２　暗渠排水　　（該当なし）

３　客　土　　（該当なし）

４　農地保全　　（該当なし）

第１０節　老朽ため池改修計画　　（該当なし）

第５章　主要工事計画

第１節　用水施設　（該当なし）

第２節　排水施設

１　排水水門　　（該当なし）

２　排水機　　（該当なし）

３　排水路　　（該当なし）

４　その他排水施設

該当なし

第３節　道路及び索道

１　道　路

（１）道路の総括表　　（第１９表－１）

項目／区分	路線名	幅(有効)(m)×延長(km)	構造	付帯構造物 名称	付帯構造物 構造	付帯構造物 数量	最急こう配(%)	同左の延長(m)	最小曲線半径(m)	備考
区画整理工事	1-0号耕作道路	3.3 (3.0) ×0.056	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	－	－	－	20	－	－	
	2-0号耕作道路	3.3 (3.0) ×0.232	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	－	－	－	20	－	－	
	3-0号耕作道路	3.3 (3.0) ×0.227	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	－	－	－	18	－	－	
	3-1号耕作道路	3.3 (3.0) ×0.032	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	－	－	－	2	－	－	
	3-0号小農道	2.0 (1.5) ×0.011	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	－	－	－	33	－	－	
	4-0号耕作道路	3.3 (3.0) ×0.151	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	－	－	－	17	－	－	
	5-0号耕作道路	3.3 (3.0) ×0.228	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	－	－	－	14	－	－	
	5-1号耕作道路	3.3 (3.0) ×0.240	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	－	－	－	14	－	－	
	5-1号進入路	3.0 (2.5) ×0.065	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	－	－	－	14	－	－	
	6-0号耕作道路	3.3 (3.0) ×0.120	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	－	－	－	20	－	－	
	6-1号耕作道路	3.3 (3.0) ×0.026	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	－	－	－	11	－	－	
	6-0号小農道	2.0 (2.0) ×0.076	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	－	－	－	19	－	－	
	7-0号耕作道路	3.3 (3.0) ×0.199	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	－	－	－	15	－	－	
	8-0号耕作道路	3.3 (3.0) ×0.323	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	－	－	－	19	－	－	
	8-1号耕作道路	3.3 (3.0) ×0.024	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	－	－	－	9	－	－	
計	15条	L ＝2.0km								

（２）道路主要構造物　　（該当なし）

２　索　道　　（該当なし）

第４節　農用地造成　　（該当なし）

第５節　洪水調節施設　　（該当なし）

第６節　干拓施設　　（該当なし）

第７節　農用地整備施設

１　区画整理

（１）　区画整理

工　区　名	面　積（ha）	整　地　工		表　土　扱　い		備　考
		標準区画	土　量（m3）	面　積（ha）	土　量（m3）	
由良1工区	0.8	16a	13,818	－	－	
由良2工区	0.9	16a	16,382	－	－	
由良3工区	1.3	16a	10,895	－	－	
由良4工区	0.9	16a	12,200	－	－	
由良5工区	2.5	16a	48,283	－	－	
由良6工区	1.0	16a	10,382	－	－	
由良7工区	1.3	16a	16,882	－	－	
由良8工区	2.3	16a	31,662	－	－	
計	11.0		160,504			

（２）　末端用水等（該当なし）

（３）　末端排水路等

項目／区分	数　量	規　模	構　造	備　考
支線排水路	1.6km 22条	0.01～0.44㎥/s	鉄筋コンクリート角フリューム KF250～KF450 現場打ち急流工 350×350 大型フリューム 600×600	

２　暗渠排水　　（該当なし）

３　客　土　　（該当なし）

４　除　礫　　（該当なし）

５　農地保全　　（該当なし）

第８節　老朽ため池改修施設　　（該当なし）

第６章　附帯工事計画　　（該当なし）

第７章　工事の着手及び完了の予定時期
令和３年度 ～ 令和１０年度

第８章　環境との調和への配慮

工事実施中の対応

本地区は、松山市田園環境整備マスタープランの中で環境創造区域に該当している。
環境概査においては、特に配慮の必要な希少動植物等は確認されていないが、土工事に伴い下流域への土砂流出、水質汚濁が懸念されるため、仮設等に十分配慮し、周辺環境への影響の軽減を図るとともに、工事実施前に希少種が確認された場合は、有識者の意見を聴取し、生息・生育空間の確保等の適切な対応を講じることとする。
また、コンクリート擁壁等の構造物は計画していないが、現地条件によってこの必要が生じた場合は、景観に配慮した資材を使用する等の対応を講じることとする。

第９章　換地計画の概要

第１節　換地計画を作成するうえでの基本的な考え方

本地区では、区画整理を実施することにより生産基盤の整備を図り、荒廃農地の発生防止と優良農地を確保するとともに、地域の秩序ある土地利用を進める。
換地計画を作成するに当たっては、農地の集団化を行うと同時に、育成すべき担い手に利用集積を図るよう換地と利用権の設定を一体的に進め、経営規模の拡大及び生産性の向上を図る。

第２節　換地区の設定

１　換地区の名称，所在，面積　　（第２５表－１）

換　地　区　名	換　地　区　の　所　在	面　　積（ha）
由良地区	松山市門田町、由良町	14.6　ha

２　換地区を設定する理由　　（該当なし）

第３節　換地計画樹立の基本方針

１　従前の土地の地積の基準　　（第２５表－２）

換　地　区　名	地　積　の　基　準
由良地区	換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画認可の日の実測地積とする。

２　用途別予定地積　　（単位：ha）（第２５表－３）

換地区名	用途（取得予定者）／前後	非農用地区域外に換地する土地												非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地				一般国公有地	総合計
		田	畑	山林・原野	その他	通常事業施行地域に含める土地（令第１条の９（　）書き）			計	本事業によって生ずる土地改良施設用地			創設農用地	合計	特定用途用地			異種目換地	創設非農用地				合計	国	県	市町村他	合計		
						土地改良施設	その他	小計		改良区	その他	計			宅地	その他	計		農業経営合理化施設用地	生活上・経営上必要な施設用地	公用・公共用施設用地	宅地等	計							
由良	従前の土地		14.4						14.4					14.4												0.2	0.2		14.6
	換　　地		11.0						11.0					11.0												3.6	3.6		14.6
合計	従前の土地		14.4						14.4					14.4												0.2	0.2		14.6
	換　　地		11.0						11.0					11.0												3.6	3.6		14.6

３　農用地集団化の方針　　（第２５表－４）

項目／換地区名	地帯別、グループ別団地の設定	個　人　別　換　地　の　方　法		
		位置の選択方法	１戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い
由良地区	－	担い手の土地利用に向け集積を行うための配分をする	1～2団地	固定畦畔

４　非農用地換地の方法　　（該当なし）

第４節　土地の評価及び清算の方法

１　評価の方法

標準地比準評価方式

２　清算の方法

比例地積清算方式による増価額清算方式

第５節　換地計画樹立の年度計画　　（第２５表－６）

項目／換地区名	一時利用地の指定予定年度	換地計画の決定予定年度	換地処分予定年度	備　　考
由良地区	令和６～９年度	令和１０年度	令和１０年度	

第６節　換地処分の時期に関する特則

由良地区については、地区の全部について区画整理工事が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第89条の2第10項において準用する同法第54条第2項の規定に基づき、換地処分を行うことができる。

第１０章　事業費の総額及び内訳　　（第２６表）

工　　種	事　業　量	事　業　費（千円）	備　　考
純工事費		1,329,000	
区画整理工	11.0　ha	1,329,000	
測量試験費	一式	100,000	
用地買収補償費	一式	8,000	
換地費	一式	40,000	
計		1,477,000	
事務費	一式	73,850	5.0%以内
工事雑費	一式		
合　　計		1,550,850	

第１１章　効用　　（第２７表）

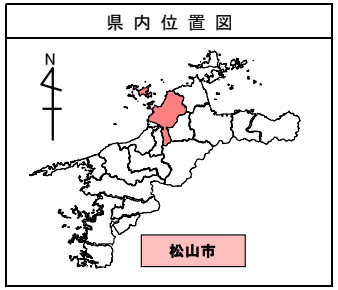
区分／効果項目		全体の効果額 年総効果(便益)額（千円）	全体の効果額 年増加所得額（千円）	効果発生面積(ha)	備　考
食料の安定供給確保に関する効果		77,944	96,959		
	作物生産効果	74,392	93,407	6.9	
	品質向上効果	4,084	4,084	6.9	
	営農経費節減効果	－	－		
	維持管理節減効果	△ 532	△ 532	14.6	
	営農に係る走行経費節減効果	－	－		
農業の持続的発展に関する効果		6,605	5,983		
	耕作放棄防止効果	622	－	14.3	
	災害防止効果（農業）	5,983	5,983		
	農業労働環境改善効果	－	－		
農村の振興に関する効果		887	－		
	災害防止効果（一般資産）				
	地域用水効果				
	地籍確定効果	887	－	14.6	
その他効果		5,960	－		
	国産農作物安定供給効果	5,960	－	6.9	
計		91,396	102,942		評価期間48年

第１２章　関連する事業　　（該当なし）

第１３章　現況・計画図面

１	現況平面図	別添「計画一般平面図」のとおり
		別添「現況排水系統図」のとおり
２	計画平面図及び土地利用計画図	別添「計画一般平面図」のとおり
		別添「計画排水系統図」のとおり
３	主要構造図	別添「標準断面図」のとおり

計画一般平面図

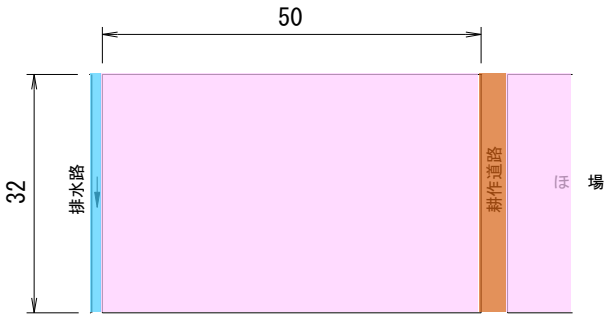


由良地区　1工区

凡　例	
区画整理	
排水路	
用水路	
農道	

標準区画割図

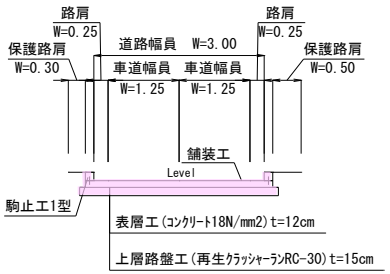
区画整理工（標準区画割図）



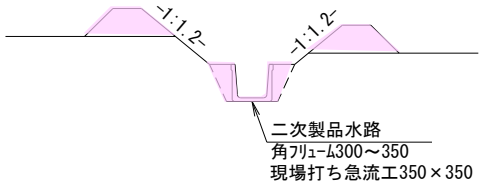
標準構造図

道路工

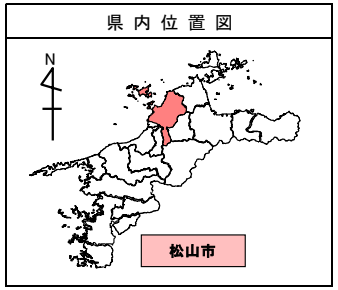
耕作道路(水兼農道)



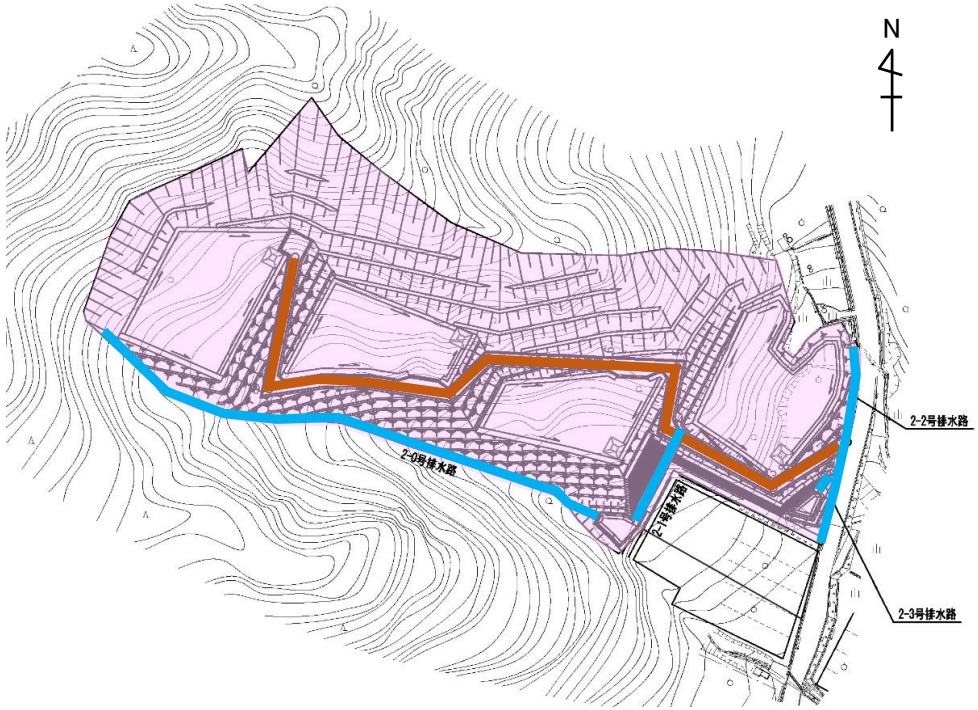
排水路工



計画一般平面図



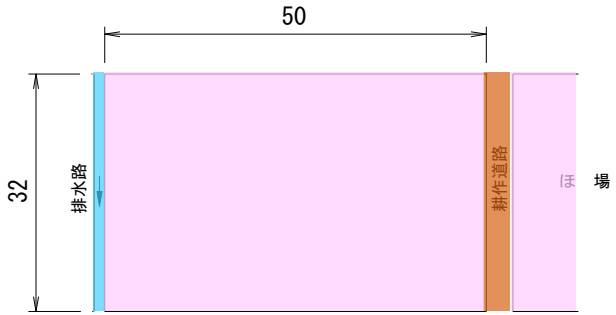
由良地区　2工区



凡　例	
区画整理	
排水路	
用水路	
農道	

標準区画割図

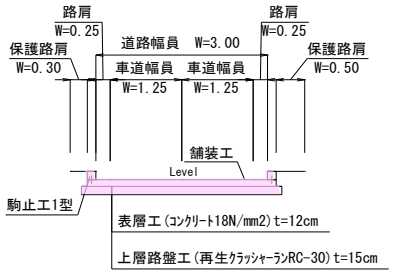
区画整理工（標準区画割図）



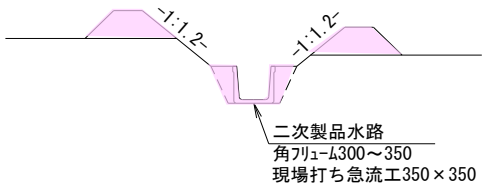
標準構造図

道路工

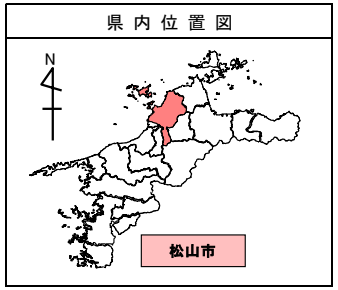
耕作道路（水兼農道）



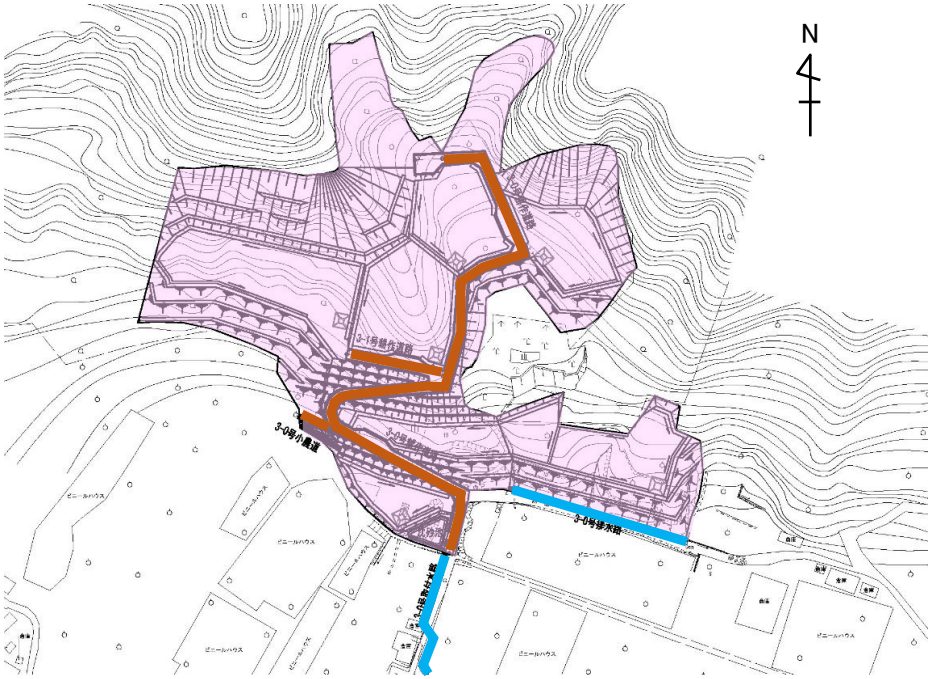
排水路工



計画一般平面図



由良地区　3工区



凡　例	
区画整理	
排水路	
用水路	
農道	

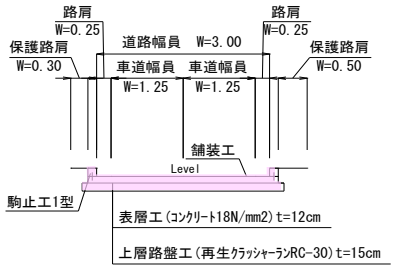
標準区画割図

区画整理工（標準区画割図）

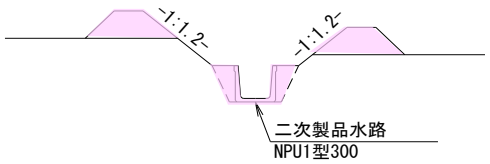
標準構造図

道路工

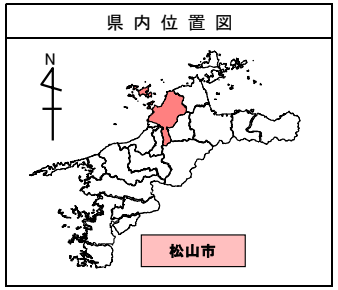
耕作道路（水兼農道）



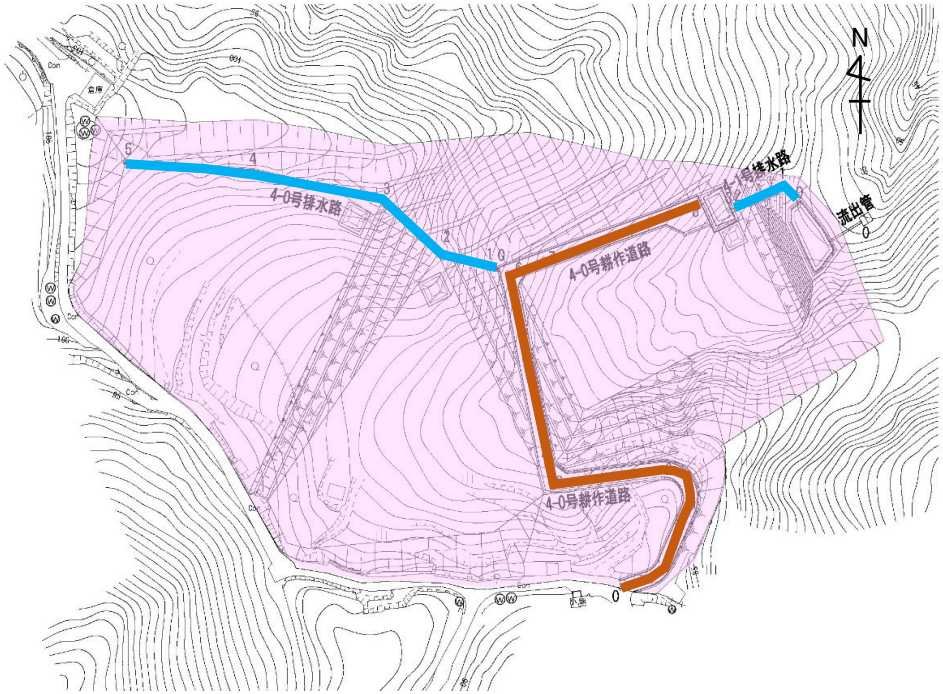
排水路工



計画一般平面図



由良地区　4工区



凡　例	
区画整理	
排水路	
用水路	
農道	

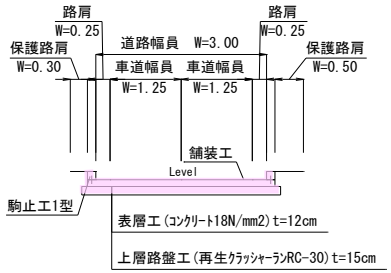
標準区画割図

区画整理工（標準区画割図）

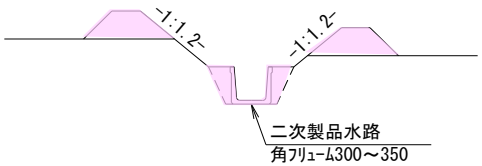
標準構造図

道路工

耕作道路（水兼農道）

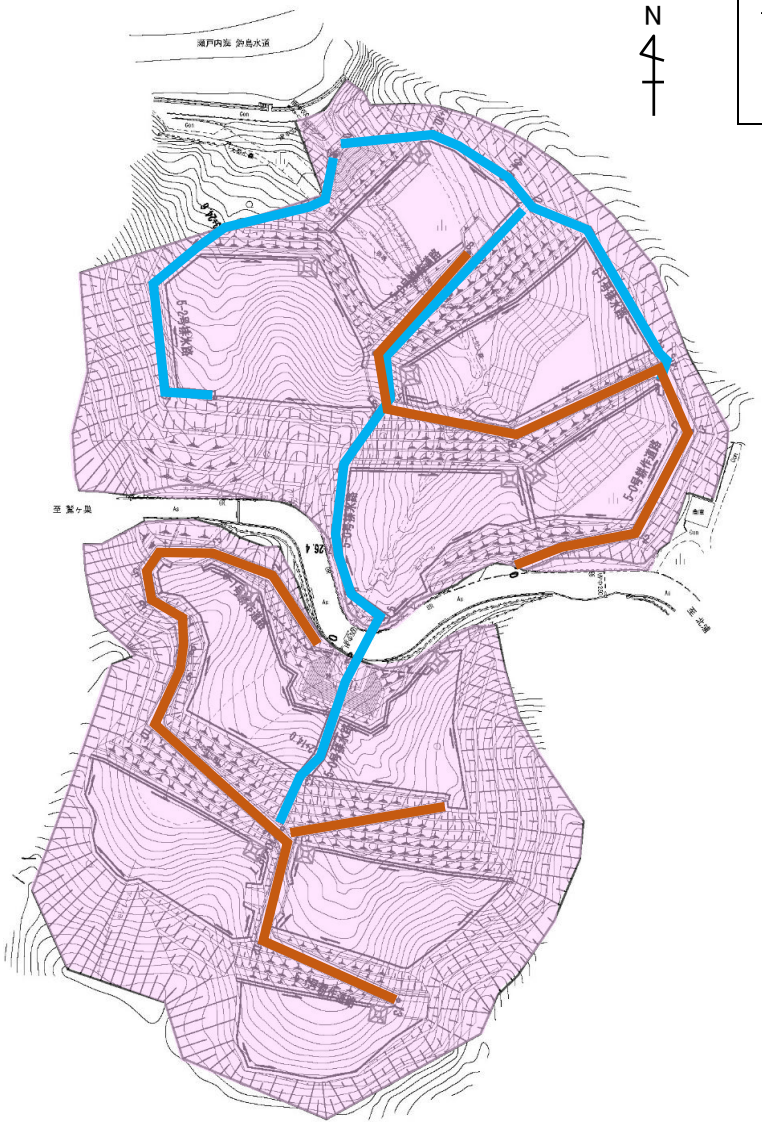


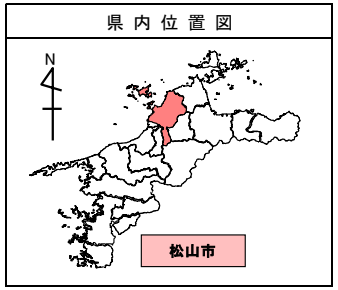
排水路工



計画一般平面図

由良地区　5工区





凡　例	
区画整理	
排水路	
用水路	
農道	

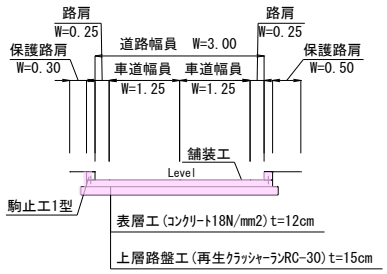
標準区画割図

区画整理工（標準区画割図）

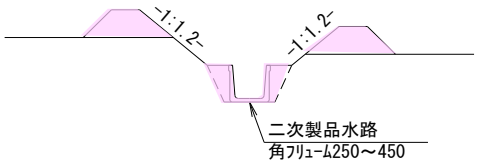
標準構造図

道路工

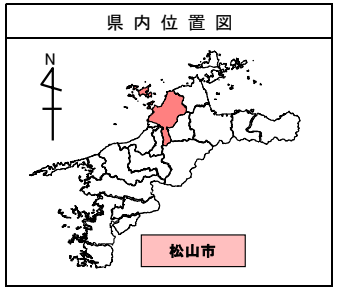
耕作道路（水兼農道）



排水路工



計画一般平面図

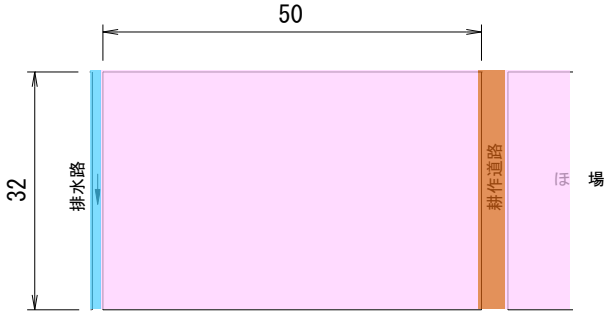


由良地区　6工区

凡　例	
区画整理	
排水路	
用水路	
農道	

標準区画割図

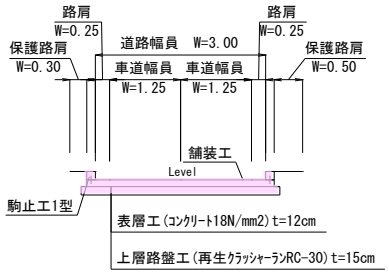
区画整理工（標準区画割図）



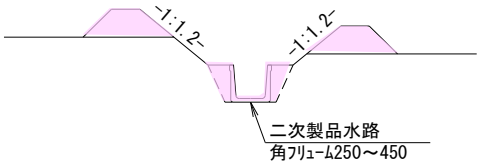
標準構造図

道路工

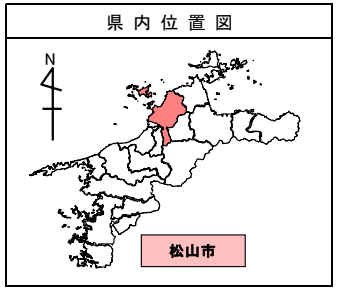
耕作道路（水兼農道）



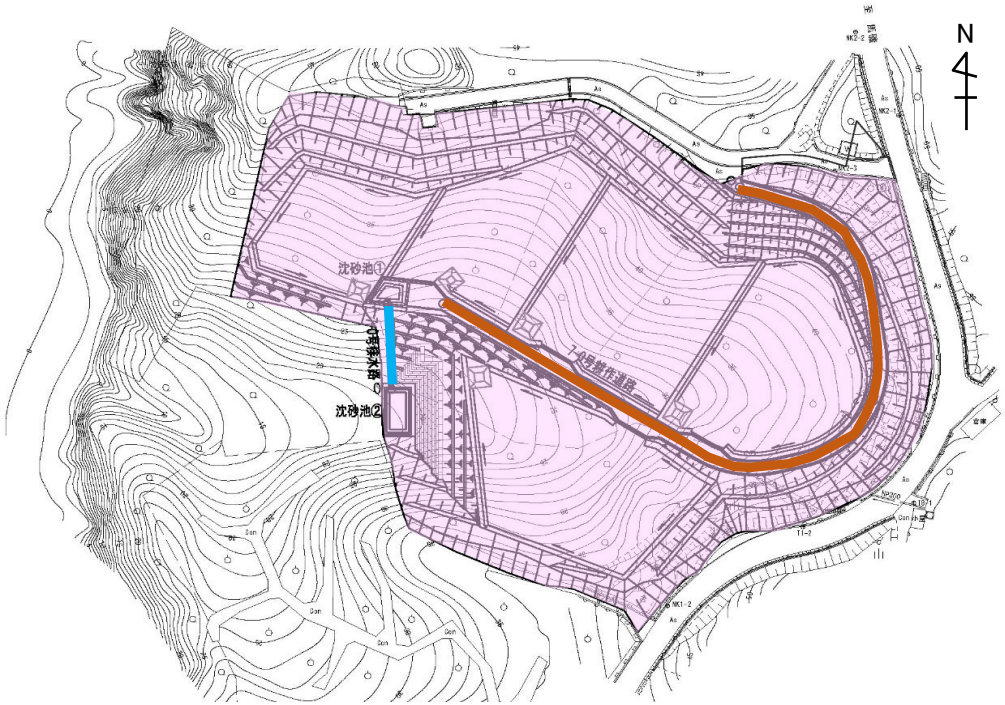
排水路工



計画一般平面図



由良地区　7工区



凡　例	
区画整理	
排水路	
用水路	
農道	

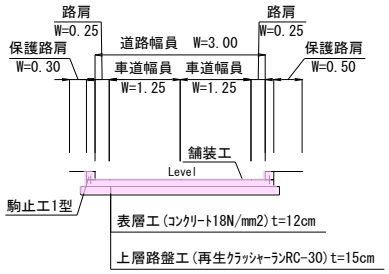
標準区画割図

区画整理工（標準区画割図）

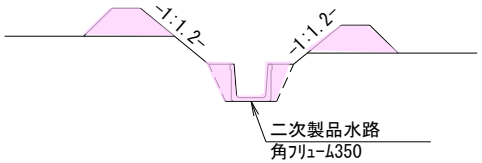
標準構造図

道路工

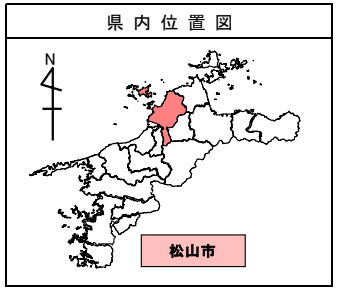
耕作道路（水兼農道）



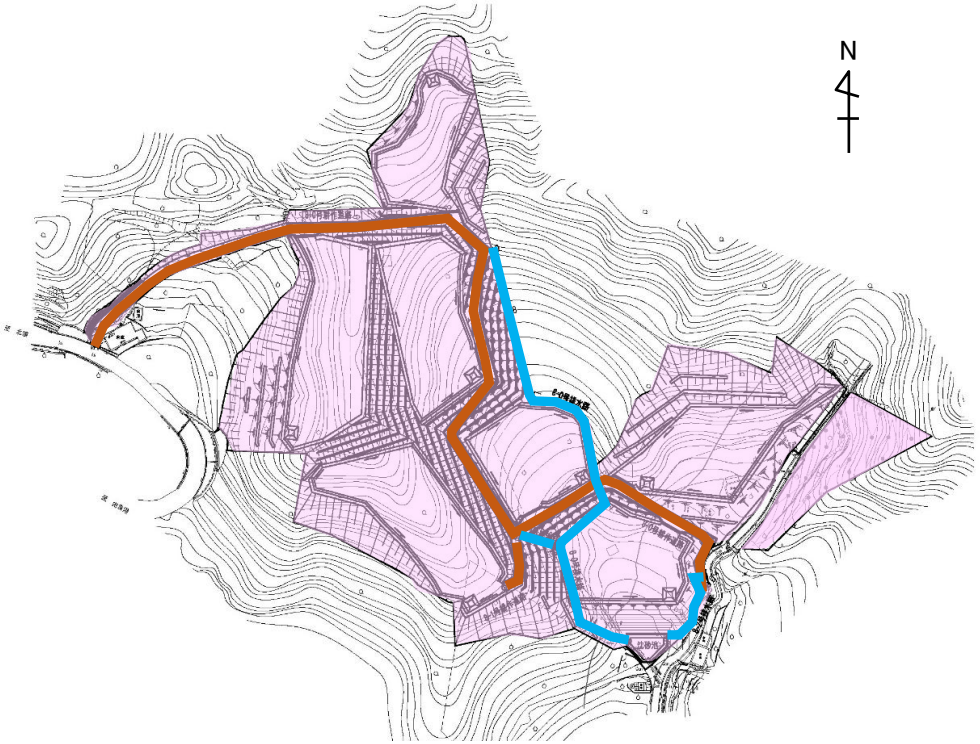
排水路工



計画一般平面図



由良地区　8工区



凡　例	
区画整理	
排水路	
用水路	
農道	

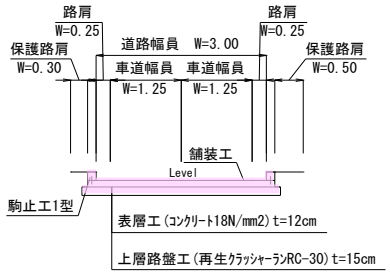
標準区画割図

区画整理工（標準区画割図）

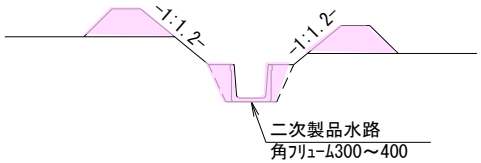
標準構造図

道路工

耕作道路（水兼農道）

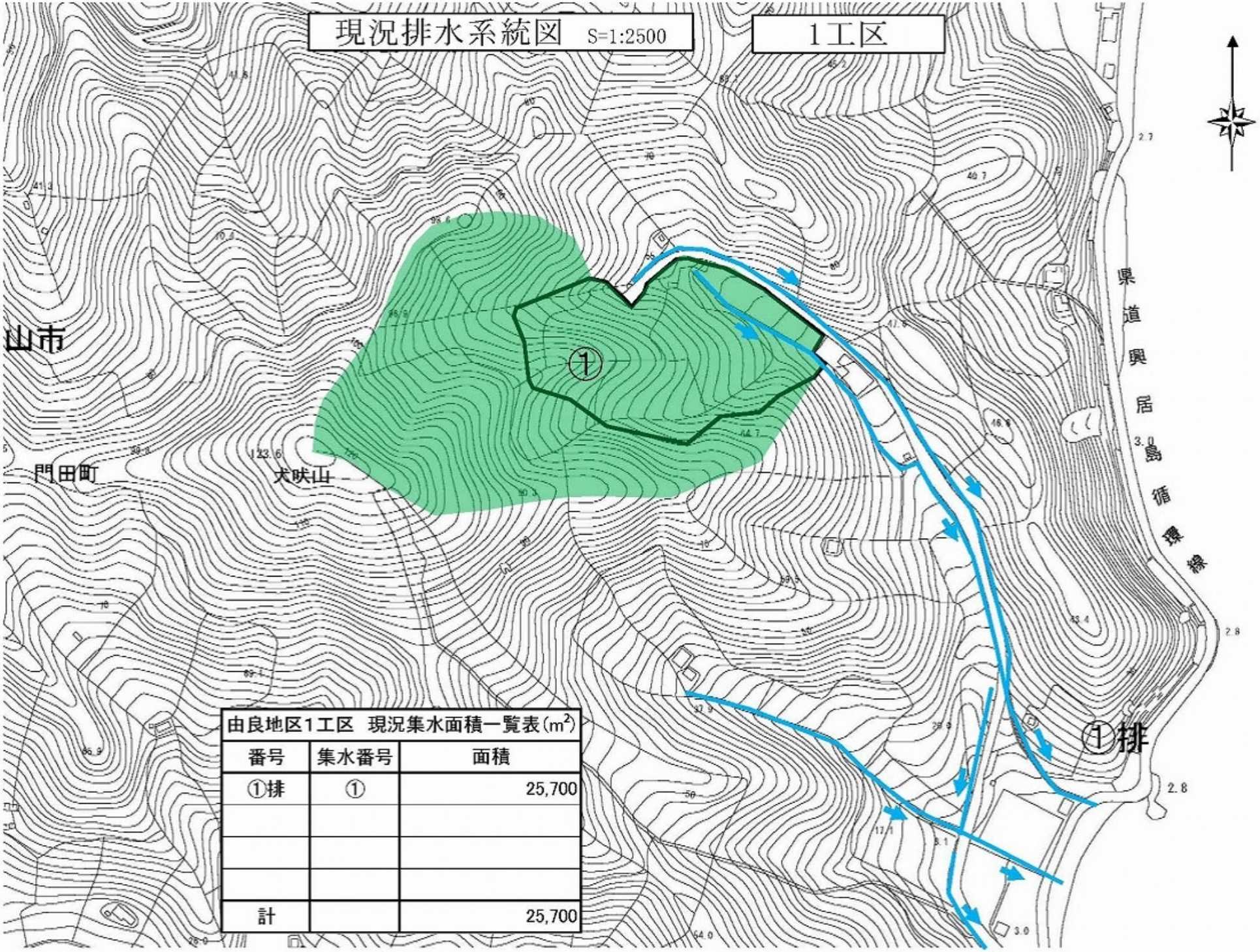


排水路工



現況排水系統図 S=1:2500

1工区

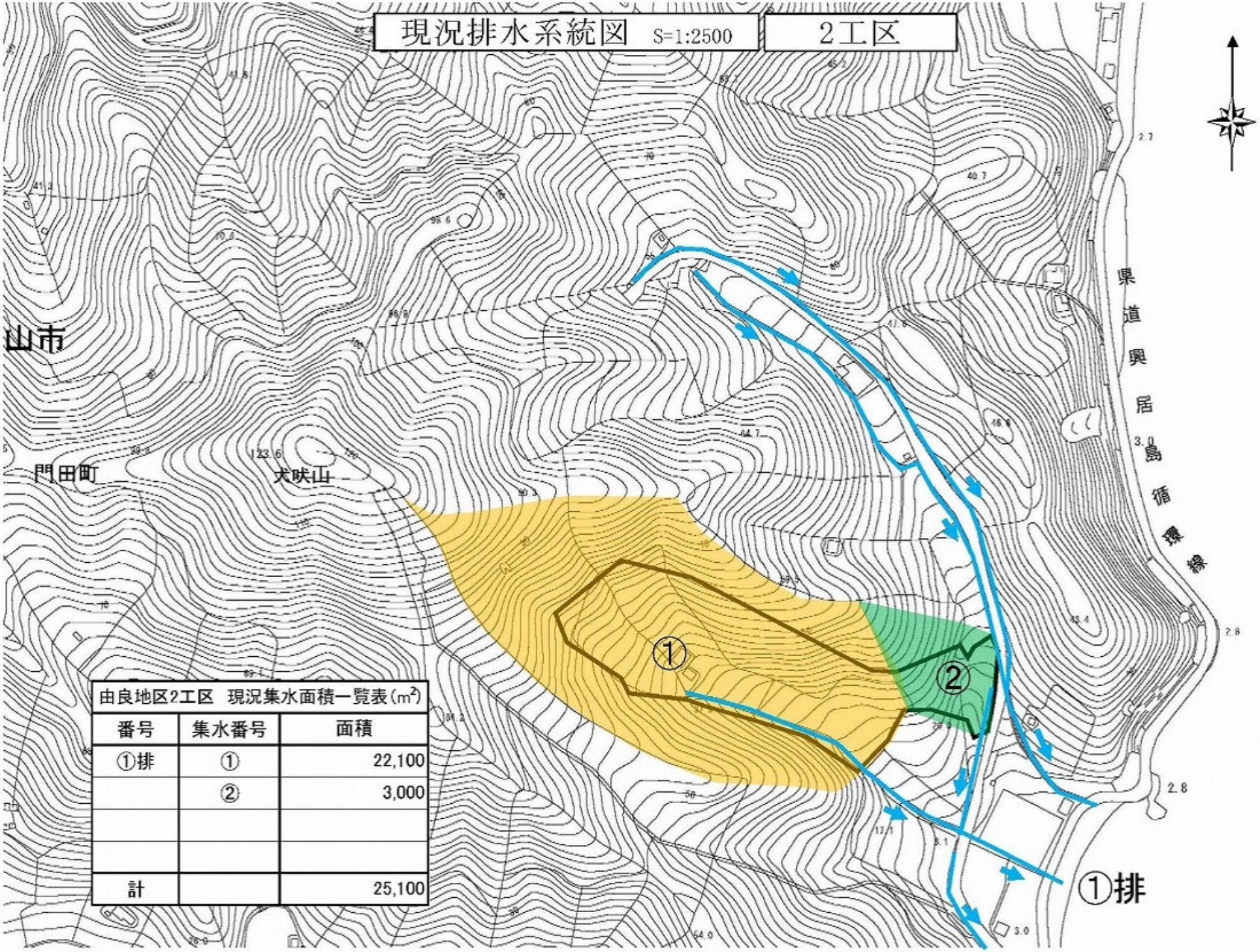


由良地区1工区 現況集水面積一覧表(m^2)

番号	集水番号	面積
①排	①	25,700
計		25,700

現況排水系統図 S=1:2500

2工区

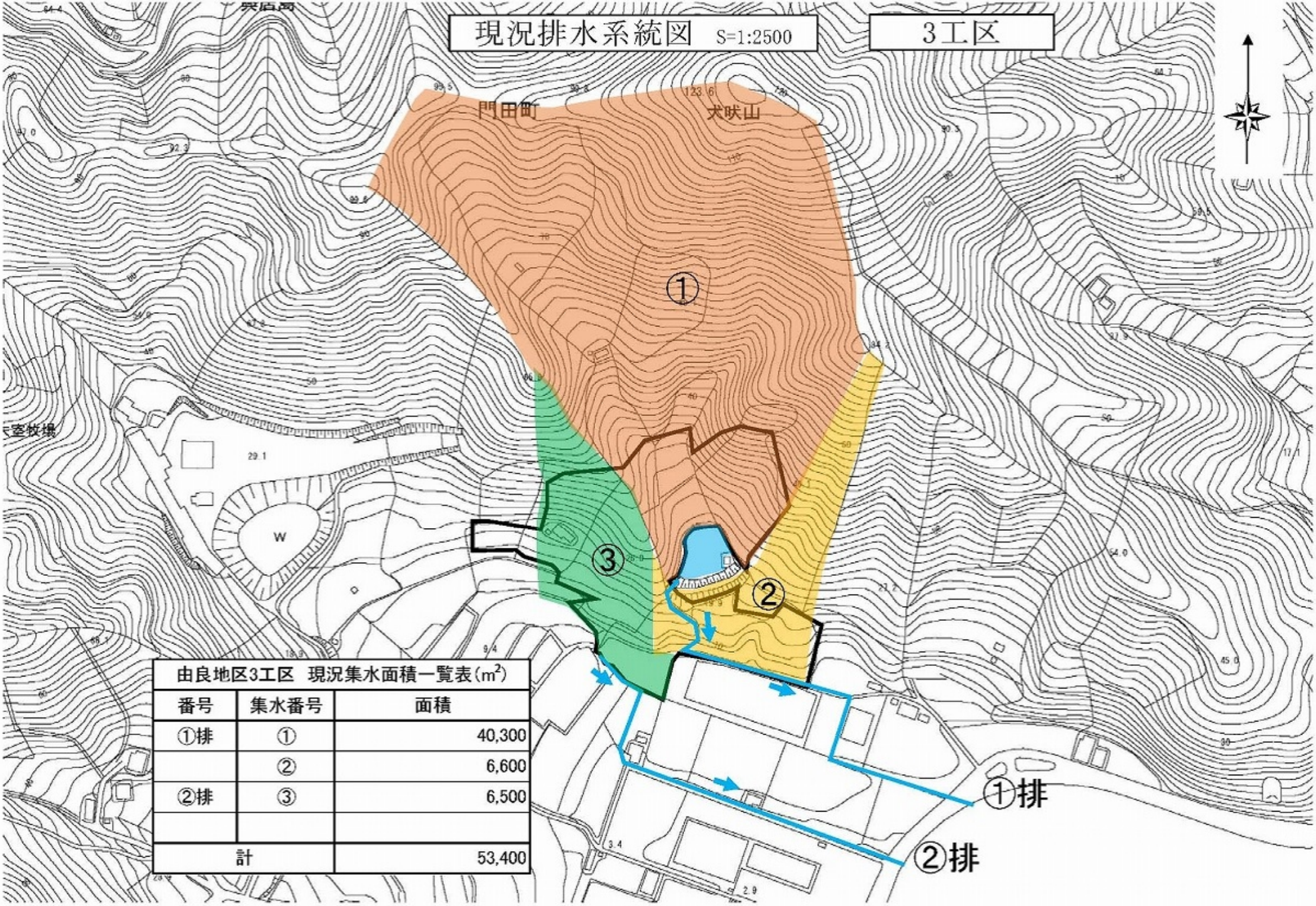


由良地区2工区　現況集水面積一覧表(m²)

番号	集水番号	面積
①排	①	22,100
	②	3,000
計		25,100

現況排水系統図 S=1:2500

3工区

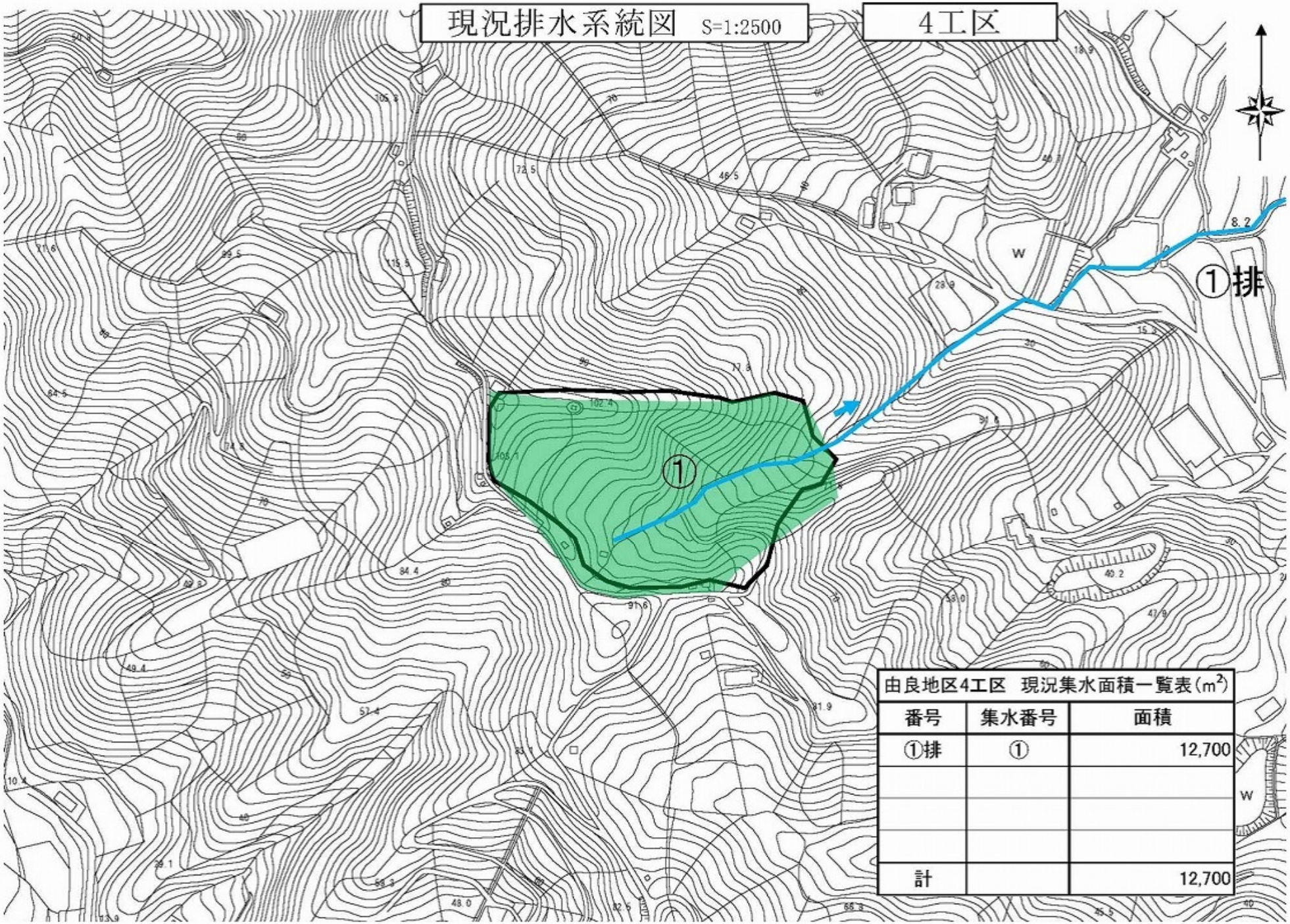


由良地区3工区　現況集水面積一覧表(m^2)

番号	集水番号	面積
①排	①	40,300
	②	6,600
②排	③	6,500
計		53,400

現況排水系統図 S=1:2500

4工区

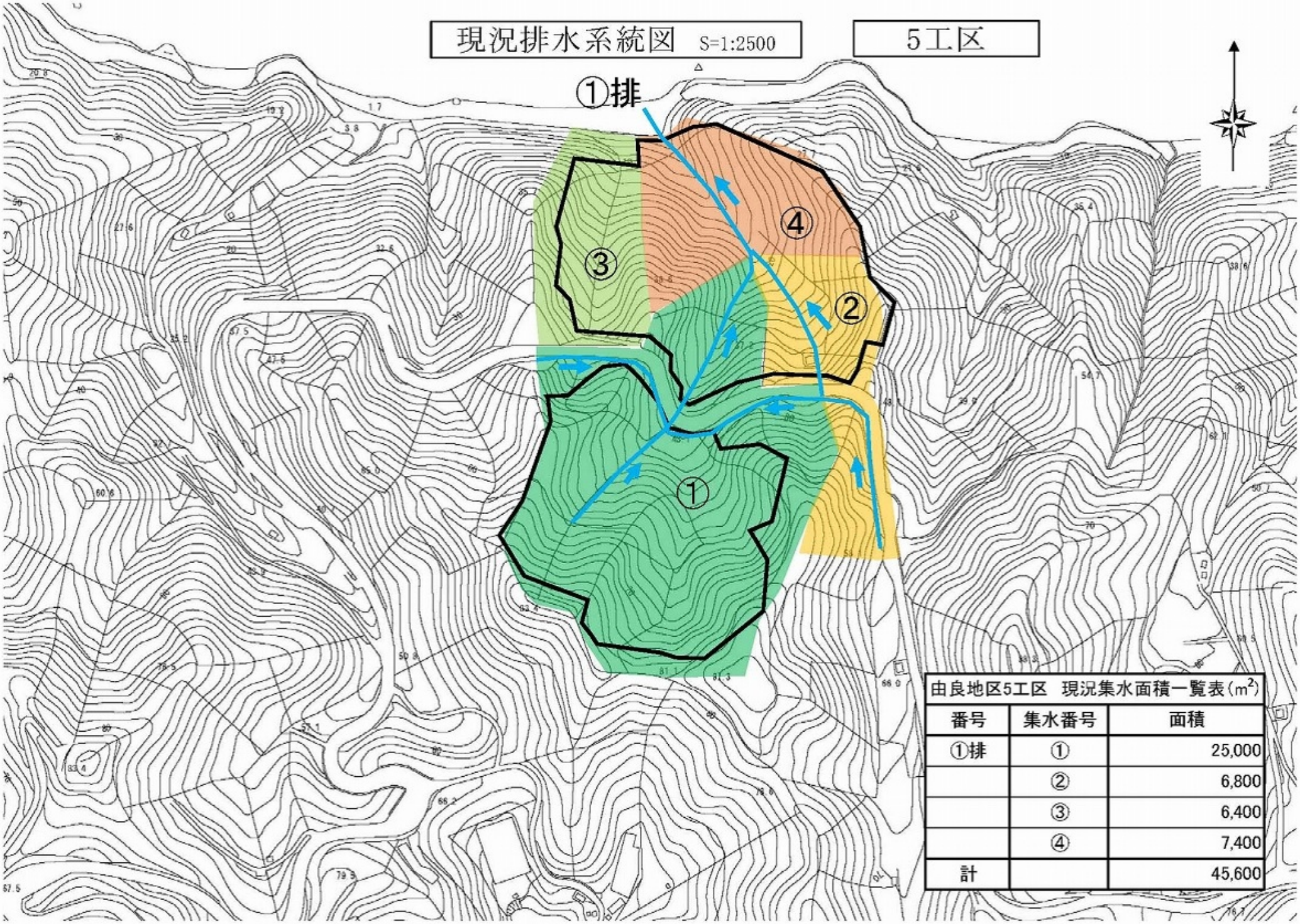


由良地区4工区　現況集水面積一覧表(m²)

番号	集水番号	面積
①排	①	12,700
計		12,700

現況排水系統図 S=1:2500

5工区

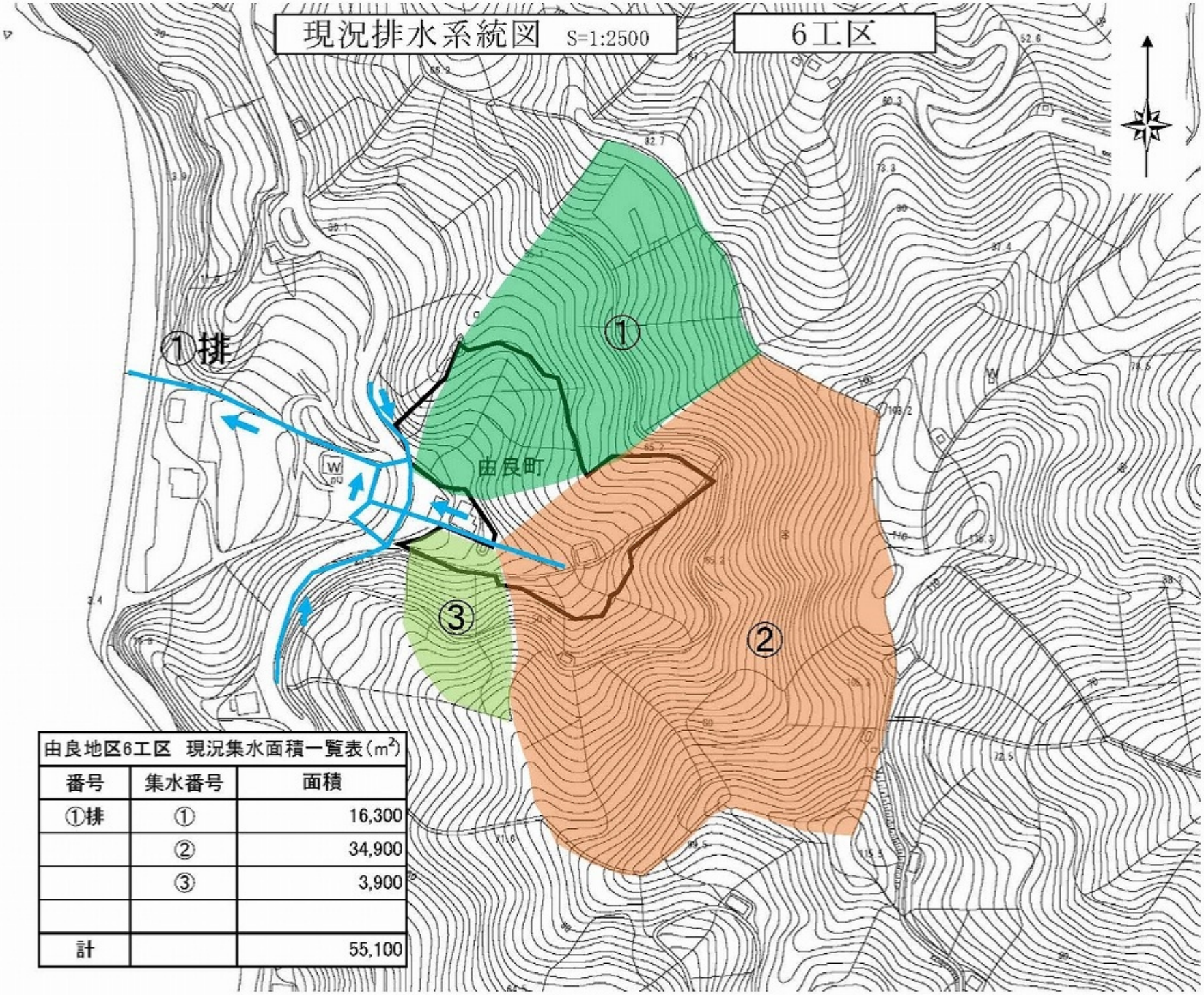


由良地区5工区　現況集水面積一覧表（m^2）

番号	集水番号	面積
①排	①	25,000
	②	6,800
	③	6,400
	④	7,400
計		45,600

現況排水系統図 S=1:2500

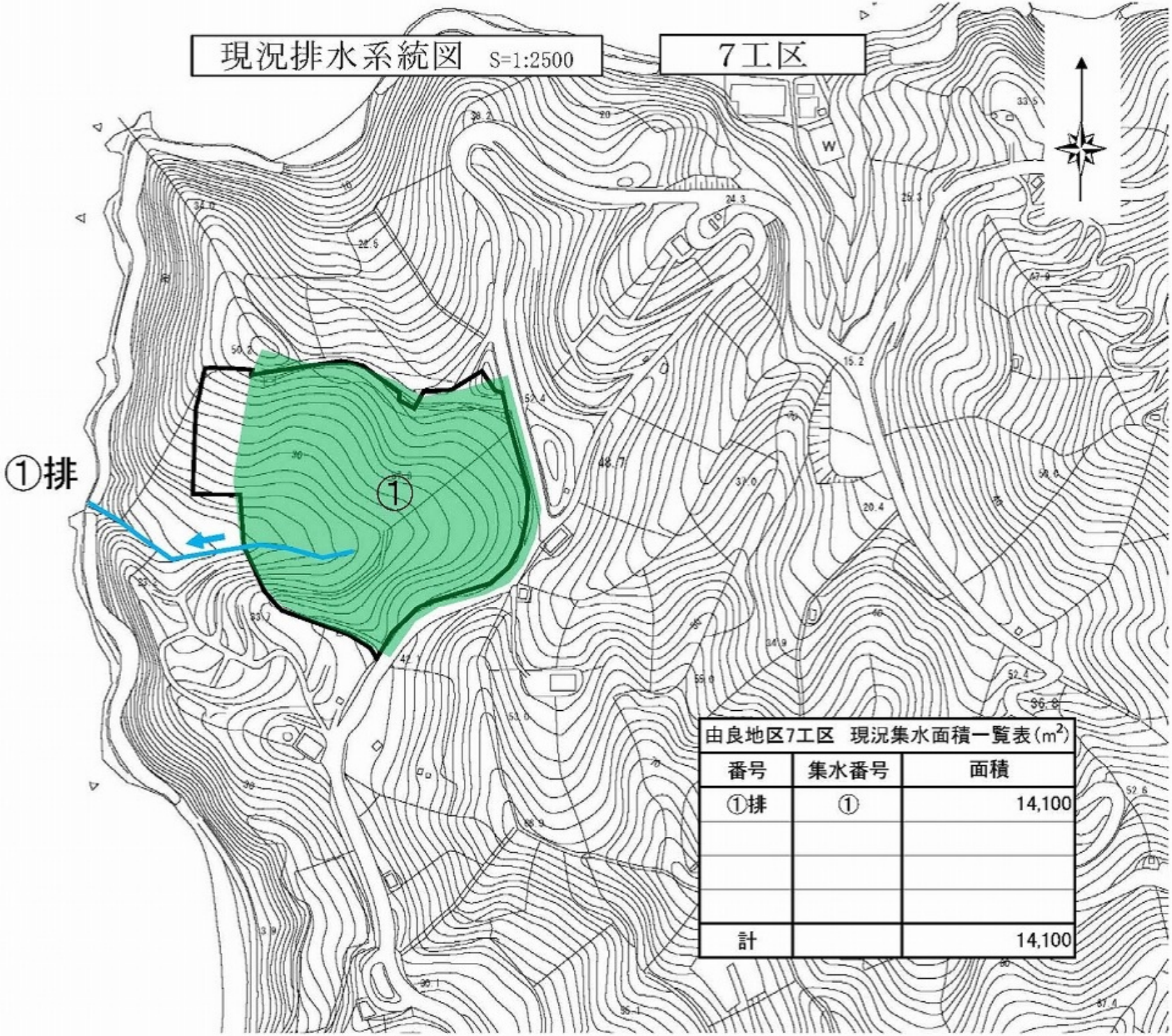
6工区



由良地区6工区　現況集水面積一覧表（m²）		
番号	集水番号	面積
①排	①	16,300
	②	34,900
	③	3,900
計		55,100

現況排水系統図 S=1:2500

7工区

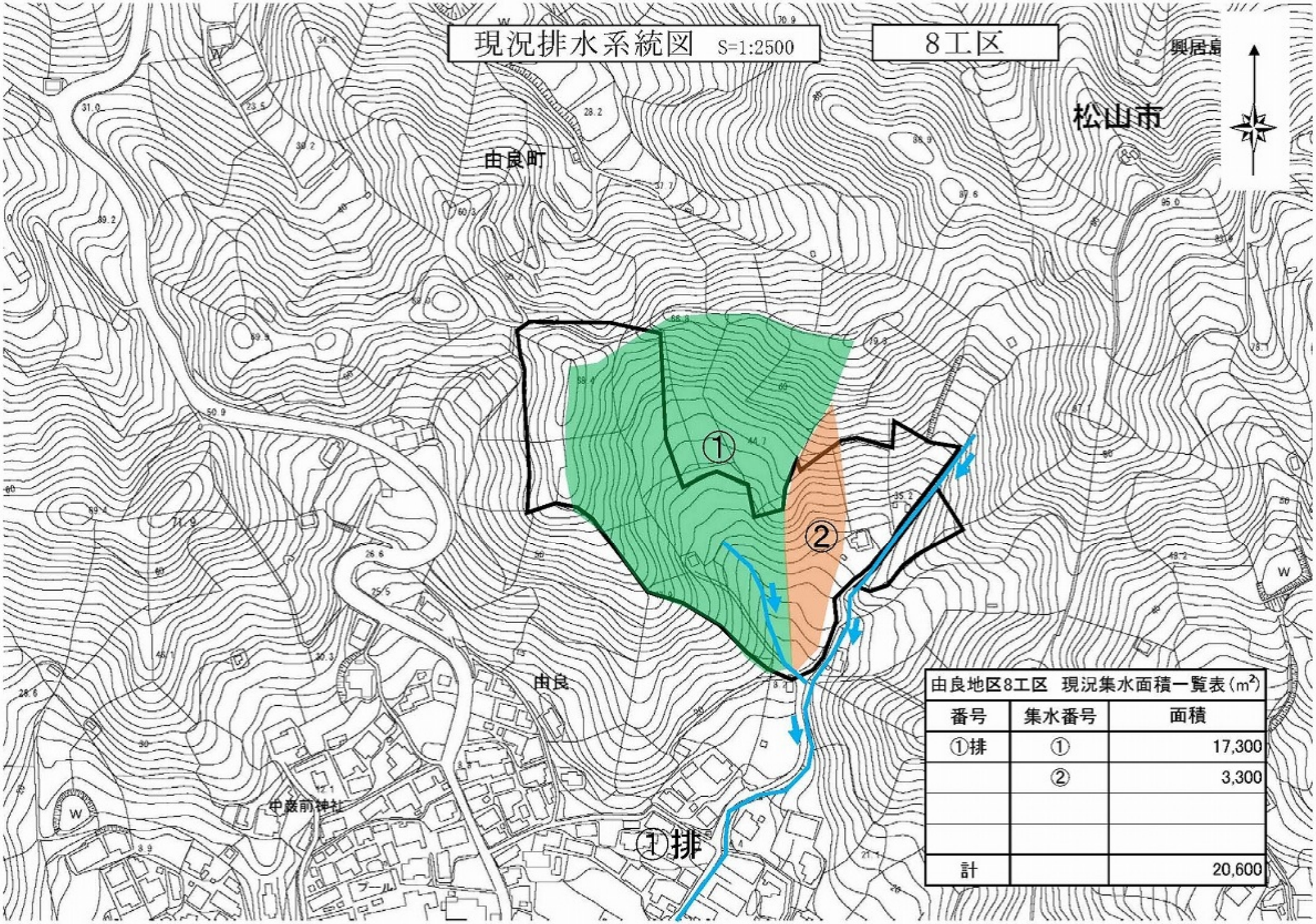


由良地区7工区　現況集水面積一覧表(m²)

番号	集水番号	面積
①排	①	14,100
計		14,100

現況排水系統図 S=1:2500

8工区

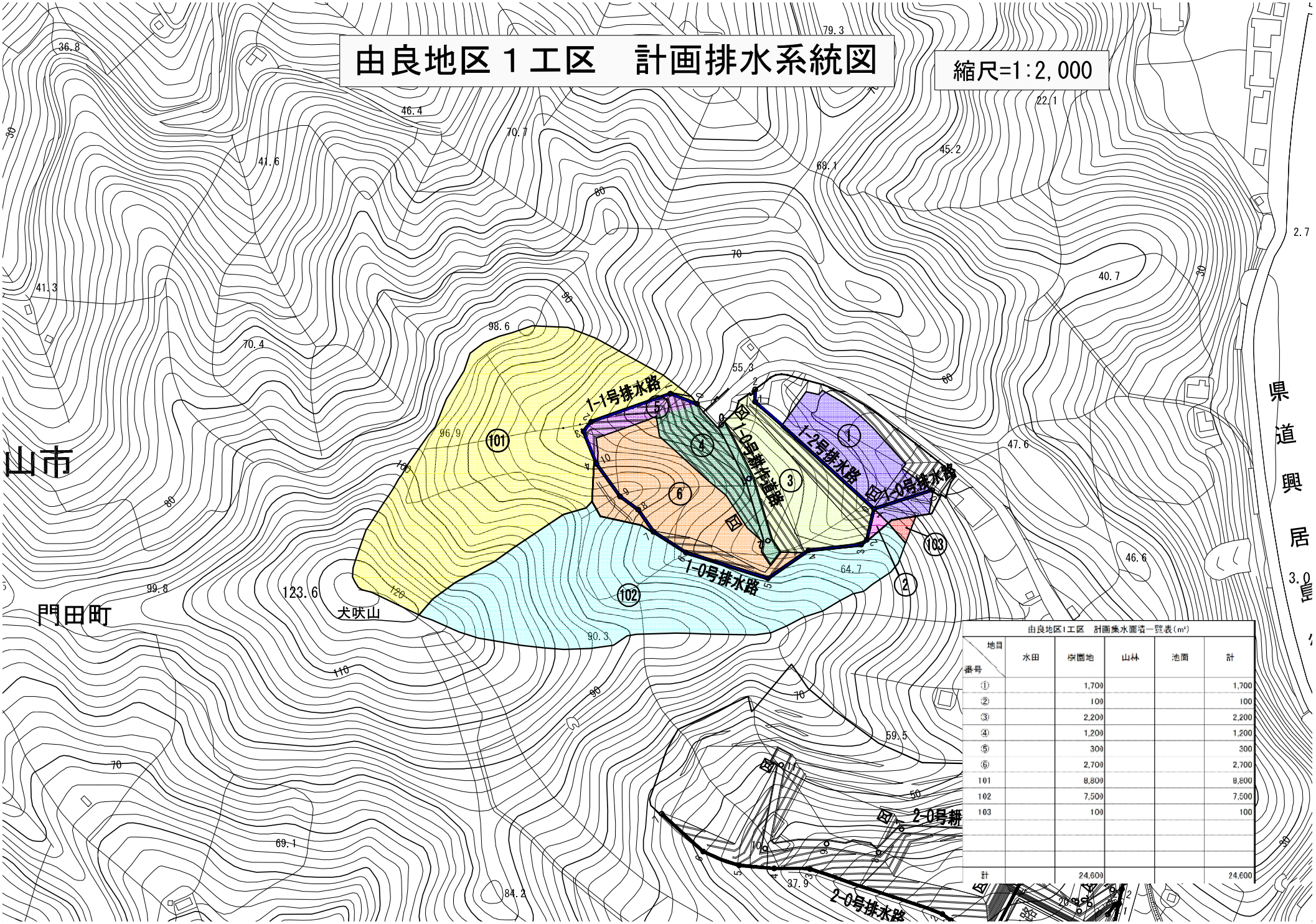


由良地区8工区　現況集水面積一覧表（m²）

番号	集水番号	面積
①排	①	17,300
	②	3,300
計		20,600

由良地区１工区　計画排水系統図

縮尺=1:2,000

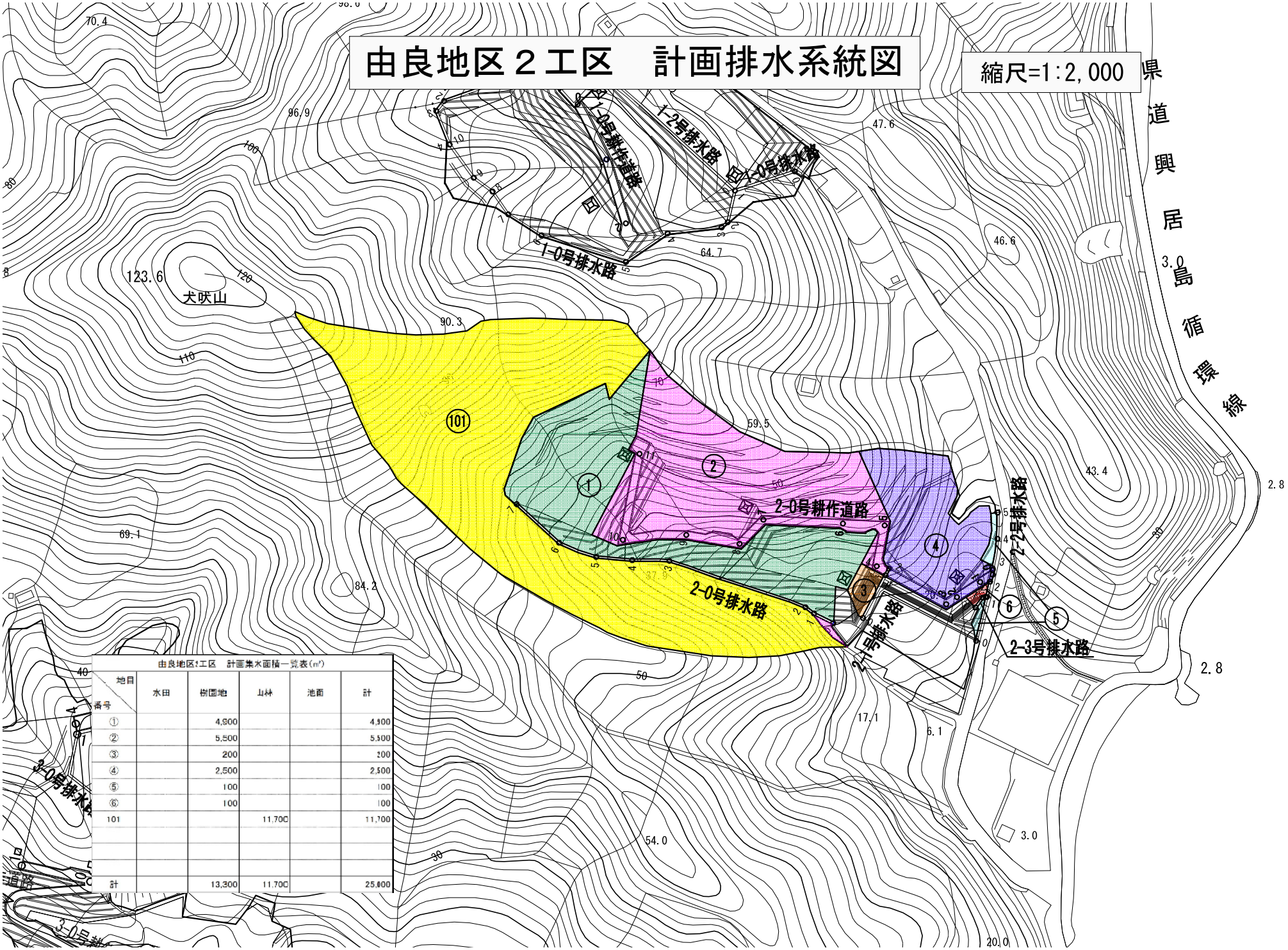


由良地区1工区　計画集水面積一覧表(m²)

地目 / 番号	水田	畑園地	山林	池面	計
①		1,700			1,700
②		100			100
③		2,200			2,200
④		1,200			1,200
⑤		300			300
⑥		2,700			2,700
101		8,800			8,800
102		7,500			7,500
103		100			100
計		24,600			24,600

由良地区２工区　計画排水系統図

縮尺=1:2,000

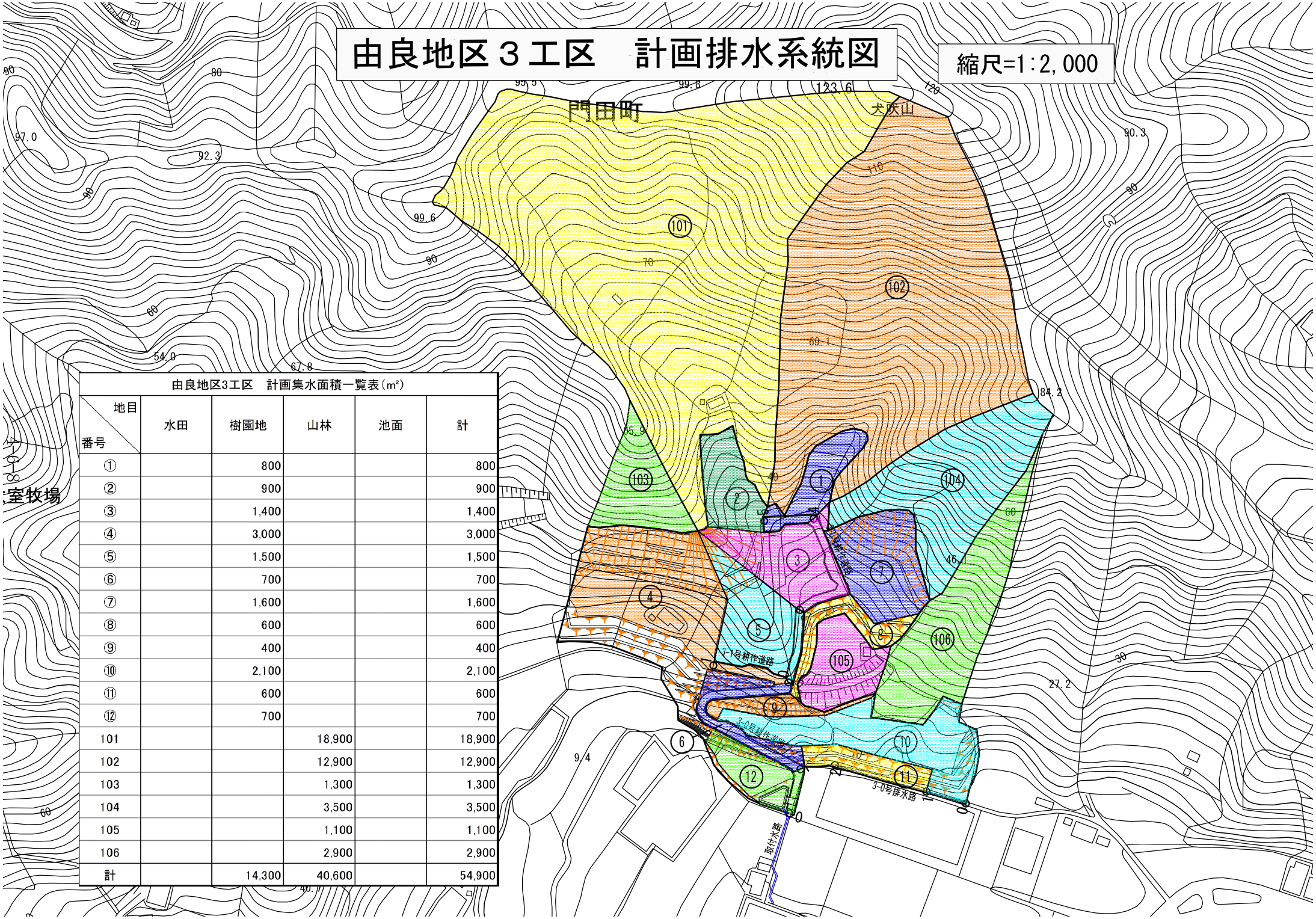


由良地区2工区　計画集水面積一覧表(m²)

番号＼地目	水田	樹園地	山林	池面	計
①		4,900			4,900
②		5,500			5,500
③		200			200
④		2,500			2,500
⑤		100			100
⑥		100			100
101			11,700		11,700
計		13,300	11,700		25,000

由良地区３工区　計画排水系統図

縮尺=1:2,000

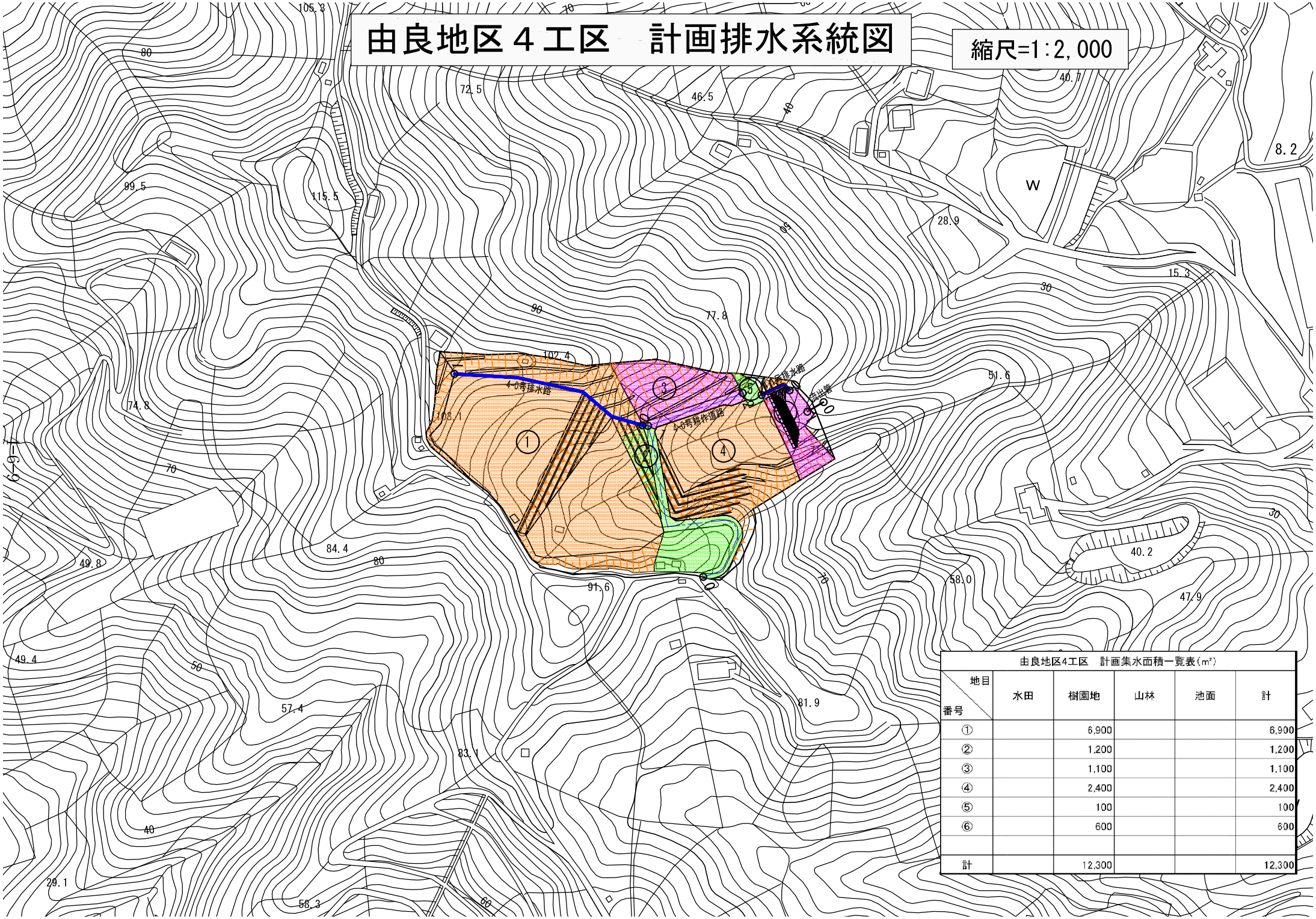


由良地区3工区　計画集水面積一覧表(m²)

地目 / 番号	水田	樹園地	山林	池面	計
①		800			800
②		900			900
③		1,400			1,400
④		3,000			3,000
⑤		1,500			1,500
⑥		700			700
⑦		1,600			1,600
⑧		600			600
⑨		400			400
⑩		2,100			2,100
⑪		600			600
⑫		700			700
101			18,900		18,900
102			12,900		12,900
103			1,300		1,300
104			3,500		3,500
105			1,100		1,100
106			2,900		2,900
計		14,300	40,600		54,900

由良地区４工区　計画排水系統図

縮尺=1:2,000

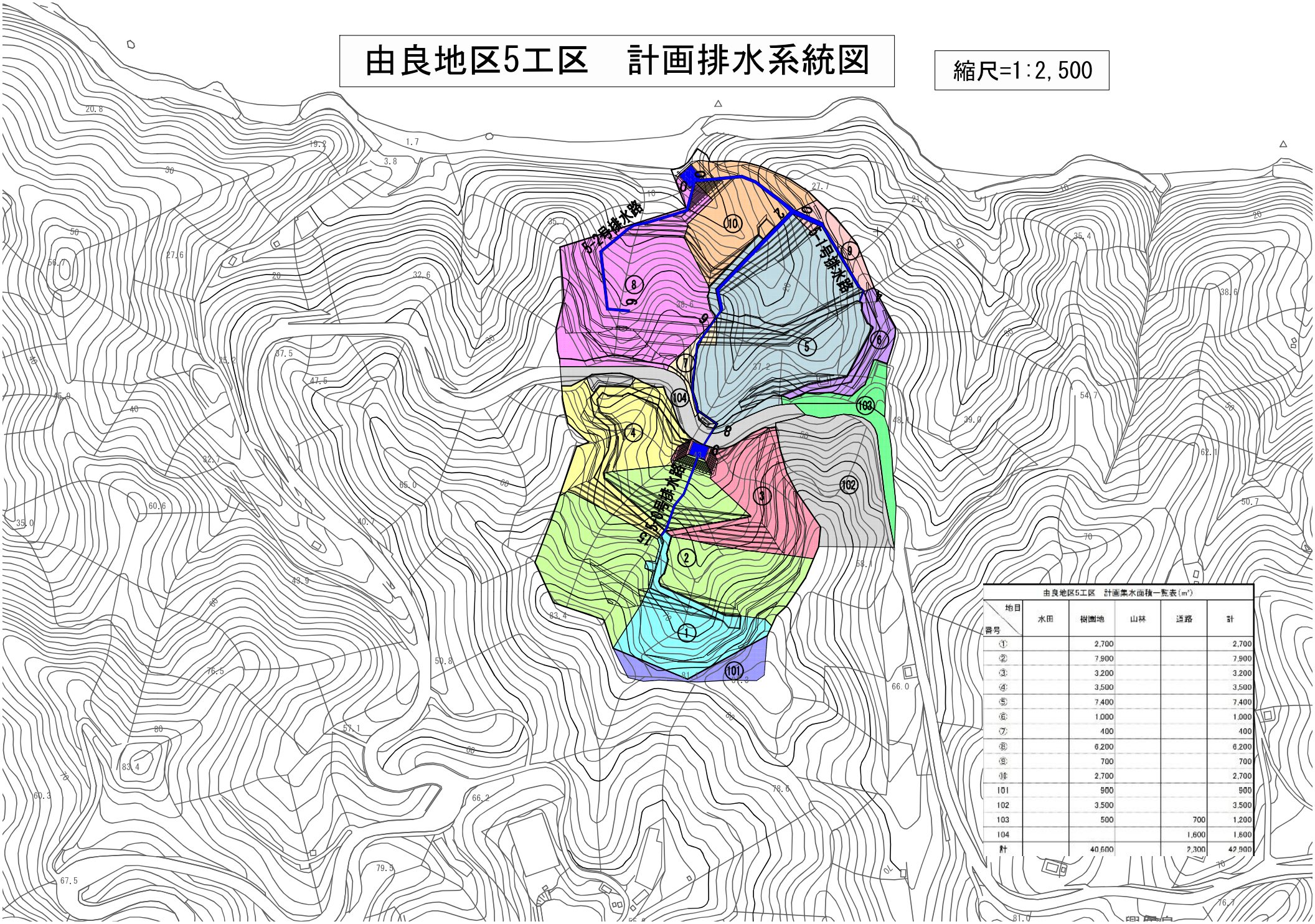


由良地区4工区　計画集水面積一覧表(m²)

番号＼地目	水田	樹園地	山林	池面	計
①		6,900			6,900
②		1,200			1,200
③		1,100			1,100
④		2,400			2,400
⑤		100			100
⑥		600			600
計		12,300			12,300

由良地区5工区　計画排水系統図

縮尺=1:2,500

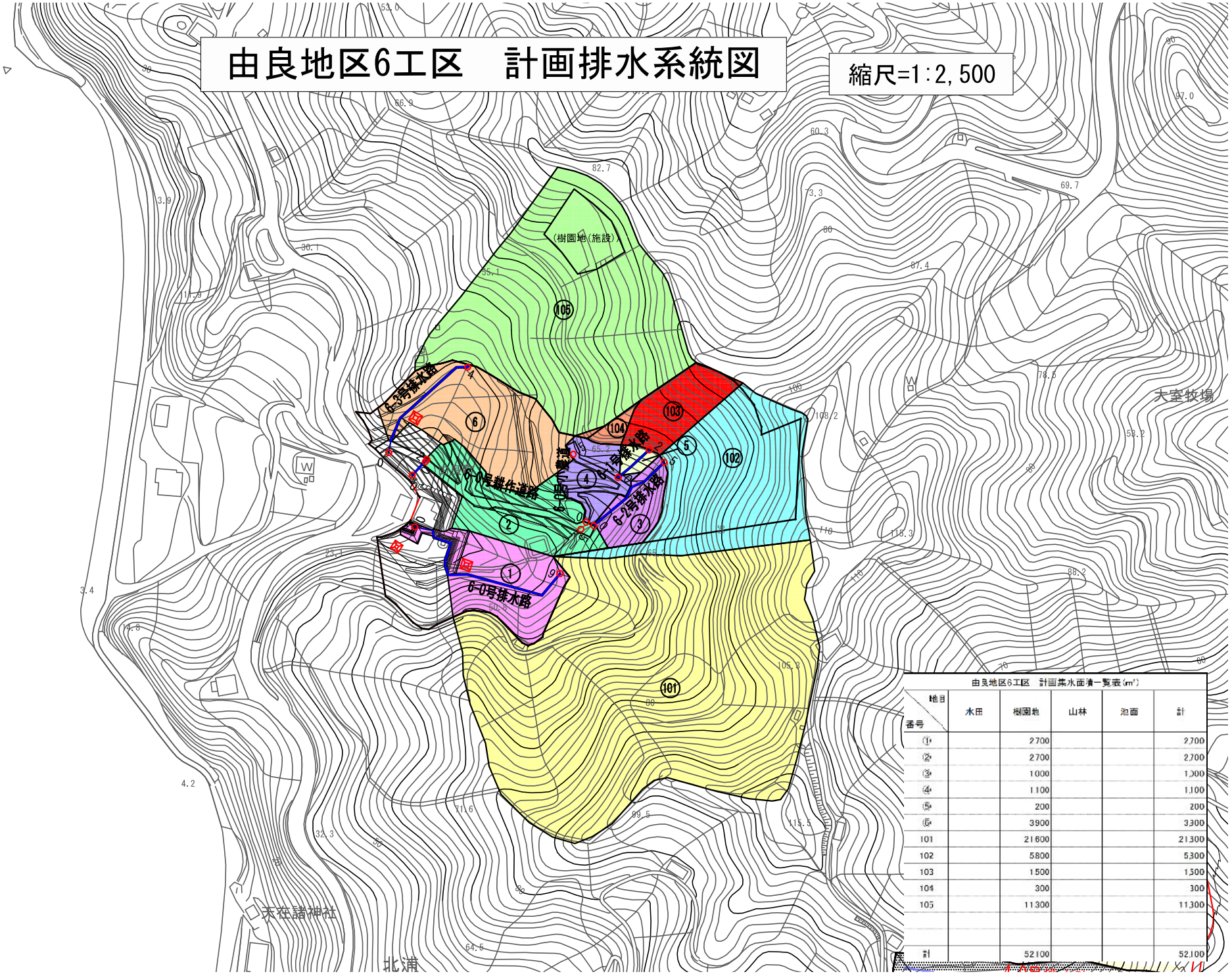


由良地区5工区　計画集水面積一覧表(m²)

地目 / 番号	水田	樹園地	山林	道路	計
①		2,700			2,700
②		7,900			7,900
③		3,200			3,200
④		3,500			3,500
⑤		7,400			7,400
⑥		1,000			1,000
⑦		400			400
⑧		6,200			6,200
⑨		700			700
⑩		2,700			2,700
101		900			900
102		3,500			3,500
103		500		700	1,200
104				1,600	1,600
計		40,600		2,300	42,900

由良地区6工区　計画排水系統図

縮尺=1:2,500

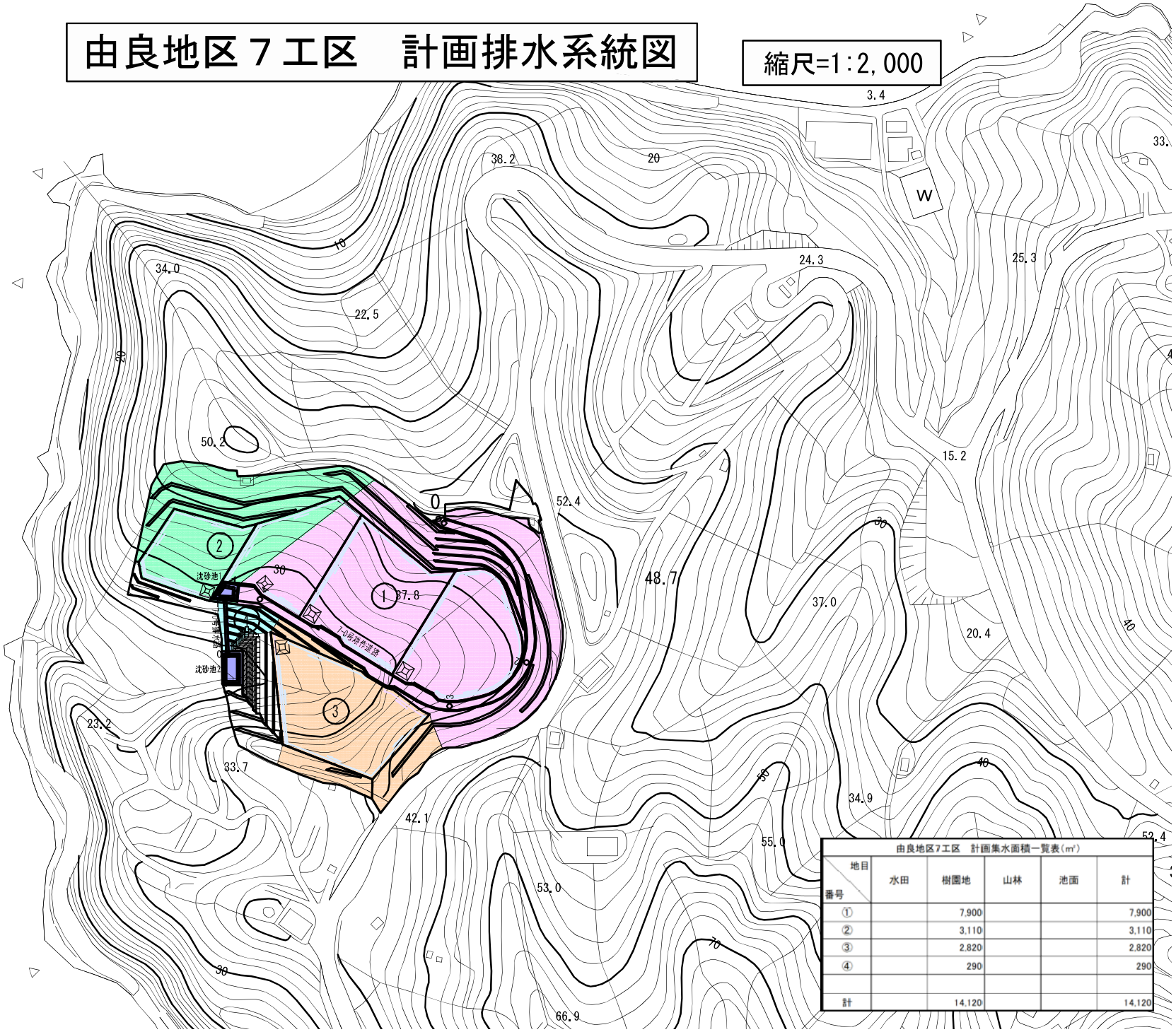


由良地区6工区　計画集水面積一覧表(m²)

地目 / 番号	水田	樹園地	山林	池面	計
①		2700			2700
②		2700			2700
③		1000			1000
④		1100			1100
⑤		200			200
⑥		3900			3300
101		21600			21300
102		5800			5300
103		1500			1500
104		300			300
105		11300			11300
計		52100			52100

由良地区７工区　計画排水系統図

縮尺=1:2,000

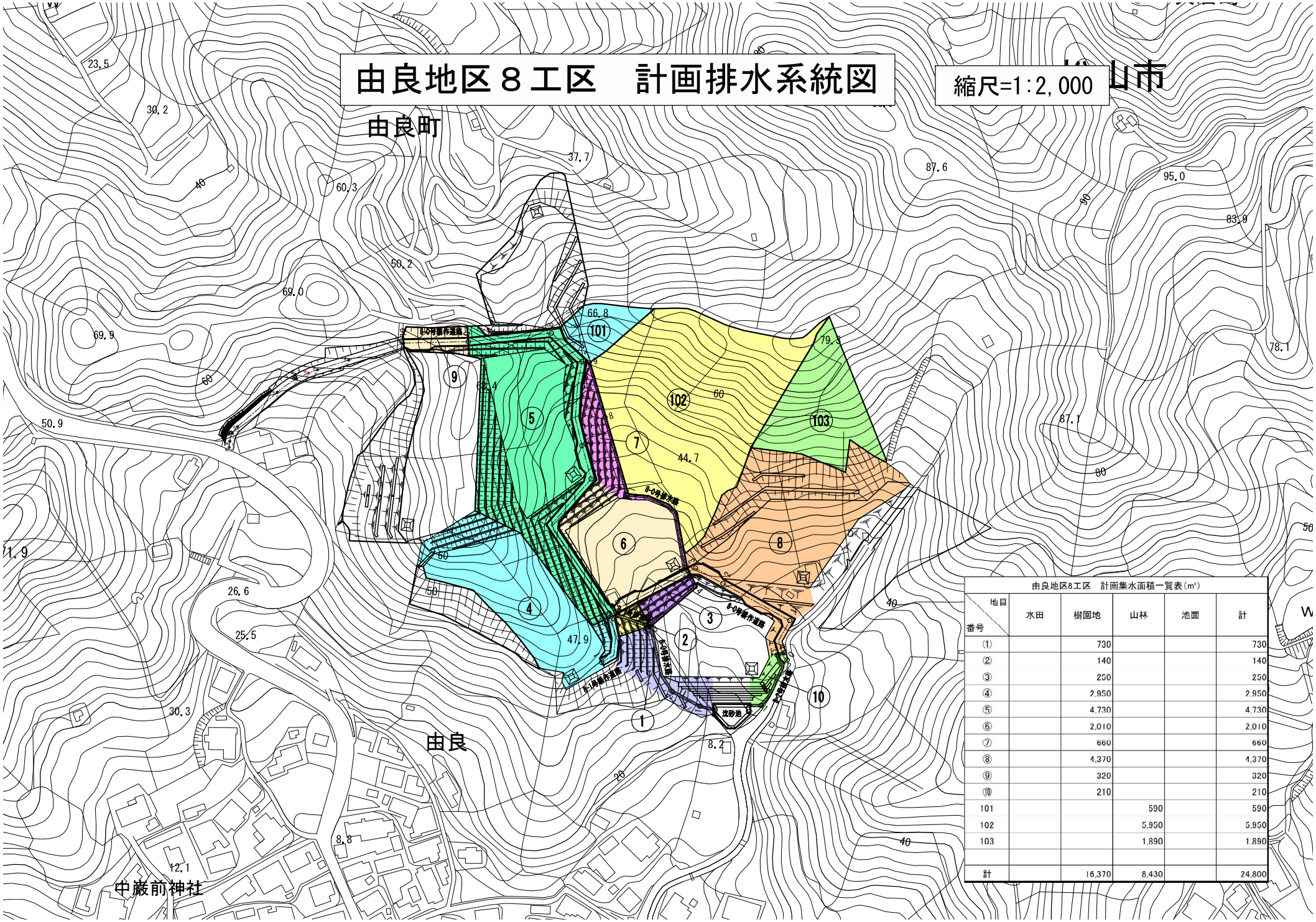


由良地区7工区　計画集水面積一覧表(m²)

地目 / 番号	水田	樹園地	山林	池面	計
①		7,900			7,900
②		3,110			3,110
③		2,820			2,820
④		290			290
計		14,120			14,120

由良地区８工区　計画排水系統図

縮尺=1:2,000



由良地区8工区　計画集水面積一覧表(m²)

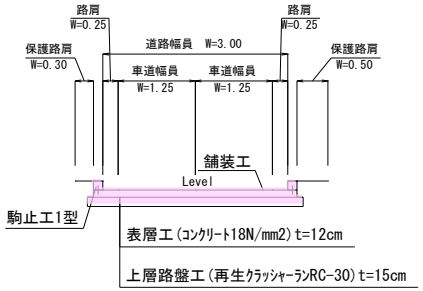
番号＼地目	水田	樹園地	山林	池面	計
①		730			730
②		140			140
③		250			250
④		2,950			2,950
⑤		4,730			4,730
⑥		2,010			2,010
⑦		660			660
⑧		4,370			4,370
⑨		320			320
⑩		210			210
101			590		590
102			5,950		5,950
103			1,890		1,890
計		16,370	8,430		24,800

由良地区　標準断面図

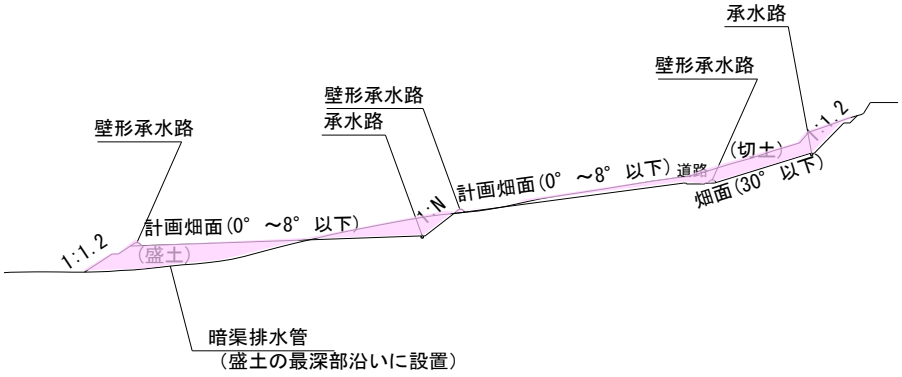
区画整理工（標準区画割図）

道路工

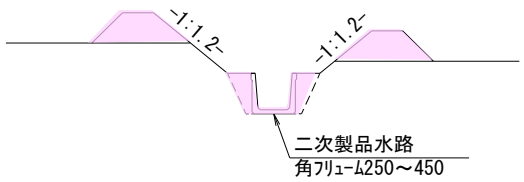
耕作道路（水路兼用）



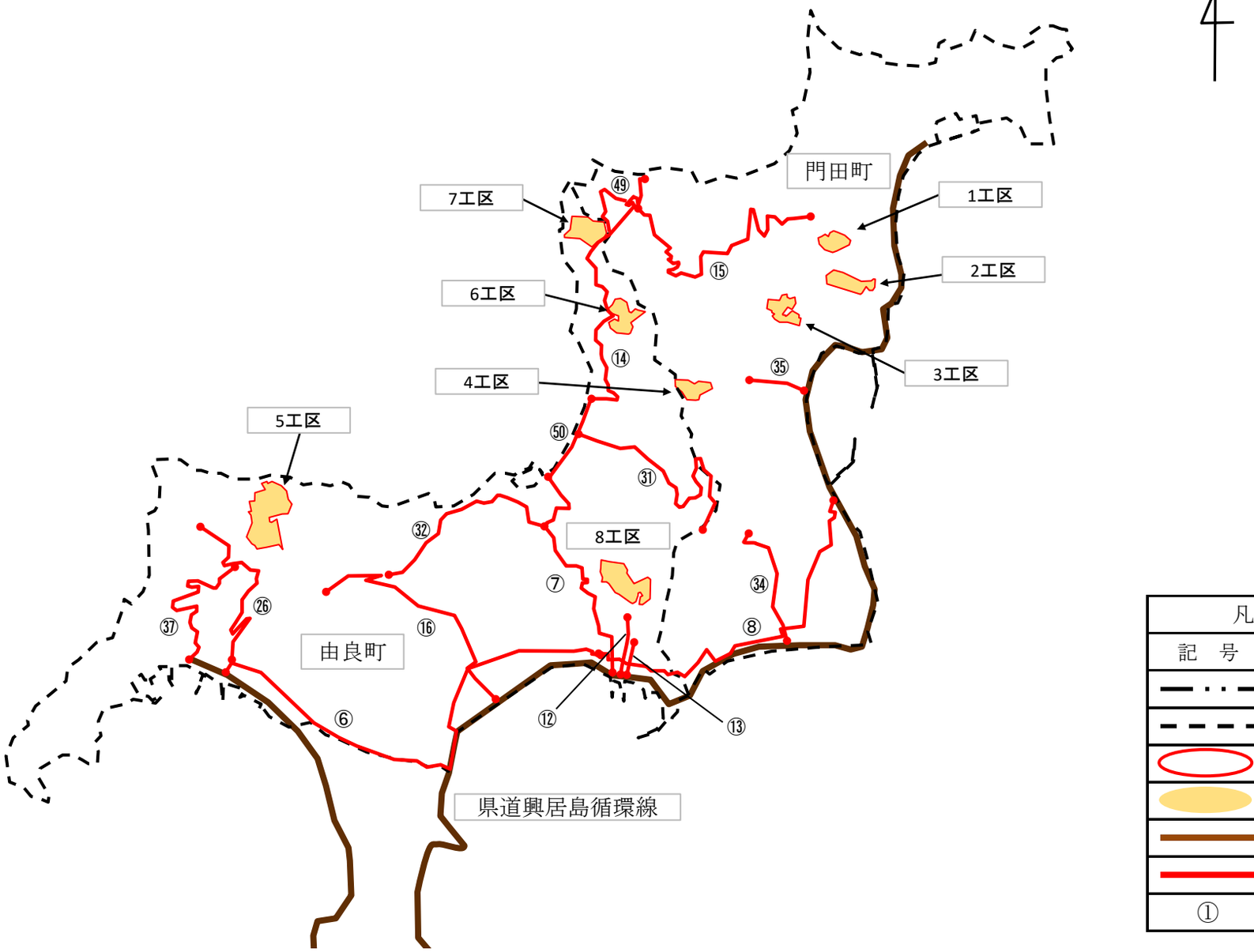
区画整理工（標準断面図）



排水路工



道路概況図



凡　例	
記　号	事　項
━ ・ ・ ━	市町村界
━ ━ ━ ━	大字界
◯	区画整理
▭	受益地
━	県　道
━	市　道
①	市道番号